

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(1)資源を大切にしよう

基本方針	施策方針	NO	取組	担当課	進捗状況				目標値
					取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	
(1) 資源を大切にしよう	① 省エネルギーの推進	1-1	行政の事務事業における温室効果ガス排出量の削減に向けた各種取組を推進します。	環境課	取組実績(H30) 富士見市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づく温室効果ガス排出量の算定:7,876t-co2 平成27年度基準比3.30%削減【平成30年度】	取組実績(R1) 富士見市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づく温室効果ガス排出量の算定:7,787t-co2 平成27年度基準比4.40%削減【令和元年度】	取組実績(R2) 富士見市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づく温室効果ガス排出量の算定:7,443t-CO2 平成27年度基準比8.61%削減【令和2年度実績】	取組実績(R3) 富士見市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づく温室効果ガス排出量の算定:算定中	平成27年度基準比9.22%削減【令和3年度目標】
					課題・問題点	・気候条件の変化、施設の新設等により温室効果ガス排出量が大きく変動するため、単純な数値の比較に基づく評価や目標達成の判断は難しい状況である。 ・既存施設の老朽化が進んでいるので、計画的な設備等の更新が必要。また、大規模改修に合わせた再エネ設備導入の検討をする必要がある。			
					今後の方針		理由(継続以外の場合は記入)		
					□継続 □検討 ■改善 □達成 □廃止		温室効果ガスの削減目標を第4次温暖化対策実行計画(事務事業編)において、2030年度までに46%削減と大幅に引き上げたことに伴い、令和4年度以降、更なる取組の推進が必要。		
					検討委員会審査・コメント	新たな削減目標の達成に向け、削減に向けた取組をどれだけ実践できたか評価・検証することが重要である。	評価	改善	
(1) 資源を大切にしよう	① 省エネルギーの推進	1-2	地球温暖化防止に向けた普及啓発を図ります。	環境課	取組実績(H30) ・公共施設の壁面緑化:15施設 ・エコライフDAY埼玉2018の実施:参加者21,055人、削減量19,842kg-CO2 ・富士見市環境施策推進市民会議との協働による街頭キャンペーンの実施 エコライフDAY参加者21,055人【平成30年度】	取組実績(R1) ・公共施設の壁面緑化:22施設 ・エコライフDAY埼玉2019の実施:参加者21,383人、削減量19,859kg-CO2 ・富士見市環境施策推進市民会議との協働による街頭キャンペーンの実施 エコライフDAY参加者21,383人【令和元年度】	取組実績(R2) ・公共施設の壁面緑化:29施設 ・エコライフDAY埼玉2020の実施:参加者22,198人、削減量20,253kg-CO2 ・富士見市環境施策推進市民会議との協働による街頭キャンペーンは、新型コロナウイルスによる感染症拡大のため中止とした。 エコライフDAY参加者22,198人【令和2年度】	取組実績(R3) ・公共施設の壁面緑化:31施設 ・エコライフDAY埼玉2021の実施:参加者10,708人、削減量10,741kg-CO2 ・富士見市環境施策推進市民会議との協働による街頭キャンペーンは、新型コロナウイルスによる感染症拡大のため中止とした。 エコライフDAY参加者10,708人【令和3年度】	-
					課題・問題点	・街頭キャンペーン中止に伴う、代替え措置の検討が必要である。			
					今後の方針		理由(継続以外の場合は記入)		
					□継続 ■検討 □改善 □達成 □廃止		エコライフDAYの実施方法の変更による参加者数の減少に対する検討。		
					検討委員会審査・コメント	環境意識の向上を図るためには、継続的な取組が求められる。なお、啓発に当たっては、国や県、市などの補助なども併せて周知することも効果的であると考えられる。	評価	継続	
切(1) 資源を大切にしよう	① 省エネルギーの推進	1-3	エコドライブの普及啓発を図ります。	公共施設マネジメント課	取組実績(H30) 運行日誌にアイドリングストップの確認欄を設け、乗車の度に意識させた。	取組実績(R1) 運行日誌にアイドリングストップの確認欄を設け、乗車の度に意識させた。	取組実績(R2) 運行日誌にアイドリングストップの確認欄を設け、乗車の度に意識させた。	取組実績(R3) 運行日誌にアイドリングストップの確認欄を設け、乗車の度に意識させた。	-
					課題・問題点	-			
					今後の方針		理由(継続以外の場合は記入)		
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止				
					検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。	評価	継続	
し(1) 資源を大切にしよう	① 省エネルギーの推進	1-3	エコドライブの普及啓発を図ります。	環境課	取組実績(H30) エコドライブ推進マニュアルを窓口に配架したほか、エコドライブシンポジウムに参加し、最新のエコドライブの取組事例などを研究した。	取組実績(R1) エコドライブ推進マニュアルを窓口に配架した。	取組実績(R2) エコドライブ推進マニュアルの窓口への配架による啓発。	取組実績(R3) エコドライブ推進マニュアルの窓口への配架による啓発。	-
					課題・問題点	エコドライブに関しては、既に認知されている情報が多く、新たな魅力ある情報の提供が難しい。			
					今後の方針		理由(継続以外の場合は記入)		
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止				
					検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。	評価	継続	

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(1)資源を大切にしよう

よ(1)資源を大切にしよう	①省エネルギーの推進	1-4	家庭における省エネルギー対策の普及啓発を図ります。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					再生可能エネルギー機器等設置奨励補助金交付件数:太陽光65件、HEMS17件、蓄電池20件 太陽光発電システム累計設置者843人・件【平成30年度末】	再生可能エネルギー機器等設置奨励補助金交付件数:太陽光49件、HEMS14件、蓄電池32件、電気自動車3件 太陽光発電システム累計設置者892人・件【令和元年度】	再生可能エネルギー機器等設置奨励補助金交付件数:太陽光:50件、HEMS:10件、蓄電池:34件、EV車:2件、PHV車:2件。 太陽光発電システム累計設置者942人・件【令和2年度】	再生可能エネルギー機器等設置奨励補助金交付件数:太陽光:44件、HEMS:12件、蓄電池:51件、EV車:7件、PHV車:2件。 太陽光発電システム累計設置者986人・件【令和3年度】	-
					課題・問題点	余剰電力買取価格の低下等により、再エネ機器等の設置者の減少が見込まれる。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止		評価	継続	
					検討委員会審査・コメント				
う(1)資源を大切にしよう	①省エネルギーの推進	1-5	事業者に対するエコアクション21の取得に向けた支援を行います。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					川越市・富士見市・坂戸市・日高市・三芳町・川島町の共同事業として、エコアクション21認証・登録研修会を開催し、参加企業に対し専門家によるエコアクション21認証取得に向けた無料コンサルティングを行った。	川越市・富士見市・坂戸市・日高市・三芳町・川島町の共同事業として、エコアクション21認証・登録研修会を開催し、参加企業に対し専門家によるエコアクション21認証取得に向けた無料コンサルティングを行った。	川越市・富士見市・坂戸市・日高市・三芳町・川島町の共同事業として、エコアクション21認証・登録研修会を開催し、参加企業に対し専門家によるエコアクション21認証取得に向けた無料コンサルティングを開催。	川越市・富士見市・坂戸市・日高市・三芳町・川島町の共同事業として、エコアクション21認証・登録研修会を開催し、参加企業に対し専門家によるエコアクション21認証取得に向けた無料コンサルティングを開催。	-
					課題・問題点	市内事業者の参加がないため、エコアクション21の周知方法の検討が必要である。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止		評価	継続	
					検討委員会審査・コメント				
よ(1)資源を大切にしよう	①省エネルギーの推進	1-6	次世代自動車の導入を検討します。	公共施設マネジメント課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					電気自動車の早期導入を目指し、様々な情報を収集し検討を行った。 ※令和2年度に電気自動車の試験導入予定	電気自動車の早期導入を目指し、様々な情報を収集し検討を行った。 ※令和2年度に電気自動車の試験導入予定	令和2年度に試験的に電気自動車を導入。	令和2年度に試験的に電気自動車を導入。	-
					課題・問題点	価格が高く、公用車(軽貨物)に該当する車両の種類が少ない。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止		評価	検討	
					検討委員会審査・コメント		県内他市と比較して次世代自動車の導入割合が低いことから、関係課と連携し、次世代自動車の導入方針について検討する必要がある。		
(1)資源を大切にしよう	①省エネルギーの推進	1-6	次世代自動車の導入を検討します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					次世代自動車の普及を進めるため、行政として急速充電設備を設置することができるよう、庁内で検討を行った。	次世代自動車の普及を進めるため、実施計画に電気自動車の公用車への試験導入と充電設備の設置、災害時に利用できるプラグインハイブリット車の導入を提案し、次年度に電気自動車の試験導入のみ実施されることになった。	公用車への電気自動車の導入と充電設備の設置、災害時に利用できるプラグインハイブリット車の導入を提案した結果、試験的に電気自動車1台を導入。	次期地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の策定において、次世代自動車の導入を主要施策の3本の柱の1つに位置付け、推進することとした。	-
					課題・問題点	他自治体に比べ、公用車への次世代自動車導入が遅れているため、早期の導入計画の作成が求められる。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					□継続 ■検討 □改善 □達成 □廃止		評価	検討	
					検討委員会審査・コメント		県内他市と比較して次世代自動車の導入割合が低いことから、関係課と連携し、次世代自動車の導入方針について検討する必要がある。		
に(1)資源を大切にしよう	①省エネルギーの推進	1-7	レンタサイクルの活用に向けた仕組みづくりを検討します。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					先進自治体の調査を実施	先進自治体の調査を実施	先進自治体の調査を実施。	先進自治体の調査を実施。	-
					課題・問題点	-			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止		評価	検討	
					検討委員会審査・コメント		令和4年度末までの実証実験の結果を整理し、効果的な活用方法について検討することが望ましい。		

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(1)資源を大切にしよう

目標値	取組実績(R3)	取組実績(R2)	取組実績(R1)	取組実績(H30)			
目標値	取組実績(R3) デマンド警報装置を設置済。	取組実績(R2) デマンド警報装置を設置済。	取組実績(R1) デマンド制御装置を設置済	取組実績(H30) デマンド制御装置を設置済	1-8	省エネルギーの見える化の導入を検討します。	公共施設マネジメント課(庁舎)
	理由(継続以外の場合は記入) デマンド警報装置の設置が完了しているため。	課題・問題点 -		今後の方針 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止		検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。なお、新庁舎建設後の運用においても、効果的な省エネルギーの見える化について検証することが望ましい。
目標値	取組実績(R3) 再生可能エネルギー機器等設置奨励補助金交付件数:太陽光:44件、HEMS:12件、蓄電池:51件、EV車:7件、PHV車:2件。 太陽光発電システム累計設置者986人・件【令和3年度】	取組実績(R2) 再生可能エネルギー機器等設置奨励補助金交付件数:太陽光:50件、HEMS:10件、蓄電池:34件、EV車:2件、PHV車:2件。 太陽光発電システム累計設置者942人・件【令和2年度】	取組実績(R1) 再生可能エネルギー機器等設置奨励補助金交付件数:太陽光49件、HEMS14件、蓄電池32件、電気自動車3件 太陽光発電システム累計設置者892人・件【令和元年度末】	取組実績(H30) 再生可能エネルギー機器等設置奨励補助金交付件数:太陽光65件、HEMS17件、蓄電池20件 太陽光発電システム累計設置者843人・件【平成30年度末】	1-9	住宅用太陽光発電システム・太陽熱利用システムの設置促進を図るとともに、新築時等における再生可能エネルギーの導入推進方法を検討します。	環境課
	理由(継続以外の場合は記入)	課題・問題点 余剰電力買取価格の低下等により、再生エネ機器等の設置者が減少が見込まれる。		今後の方針 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止		検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。
目標値	取組実績(R3) 食品廃棄物を原材料としたバイオガスプラントで生成したバイオガスにより発電し、売電する民間事業者との連携。 食品廃棄物搬入量 109,780kg【令和3年度】	取組実績(R2) 先進事例の調査を実施	取組実績(R1) 先進事例の調査を実施	取組実績(H30) 所沢市の地域新電力会社の立ち上げ等、先進事例の調査を実施	1-10	事業者との連携を含めた多様な再生可能エネルギーの活用方法を検討します。	環境課
	理由(継続以外の場合は記入)	課題・問題点 地域という大きな枠組みの中で再生可能エネルギーを活用するためには、本市における活用可能な自然資源の調査・検討を行うほか、行政としての率先行動と事業者に対する啓発・導入促進など、エネルギー施策の拡充が必要。		今後の方針 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止		検討委員会審査・コメント	連携を開始した処理施設との取組の拡充を含め、継続的な取組が求められる。
目標値	取組実績(R3) 他課と連携し、災害時においても活用可能な電気自動車を導入した。	取組実績(R2) 他課と連携し、災害時においても活用可能な電気自動車を導入した。	取組実績(R1) 防災装備品展示会等の参加及び業者からの説明受けによる太陽光発電パネル(ポータブル含む)、蓄電池及び発電機等の導入に関する検討をした。また、自主防災組織に県の助成事業を活用した同機器の導入について検討を依頼した。	取組実績(H30) 防災装備品展示会等の参加及び業者からの説明受けによる太陽光発電パネル(ポータブル含む)、蓄電池及び発電機等の導入に関する検討をした。また、環境省が推進する地域の防災・減災と低炭素化を同時実現する自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業を研究した。	1-11	再生可能エネルギーによる災害時活用の構築に向けた仕組みづくりを推進します。	危機管理課
	理由(継続以外の場合は記入)	課題・問題点 災害時に広く活用するには、電気自動車の台数が少ない。		今後の方針 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止		検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。
目標値	取組実績(R3) -	取組実績(R2) -	取組実績(R1) -	取組実績(H30) -	1-12	再生可能エネルギーの導入を検討します。	公共施設マネジメント課(庁舎)
	理由(継続以外の場合は記入)	課題・問題点 ・発電コストが高い上に、発電量が天候により左右される。 ・設置スペースの確保が難しい。		今後の方針 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止		検討委員会審査・コメント	関係課と連携し、再生可能エネルギーの導入方針について検討する必要がある。

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(1)資源を大切にしよう

用② 再生可能エネルギーの活用	1-12	再生可能エネルギーの導入を検討します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
				取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
切(1)資源を大切にしよう	1-13	学校等における落ち葉の堆肥化を推進します。	学校教育課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
				取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
に(1)資源を大切にしよう	1-14	公園剪定枝のチップ化を図ります。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
				取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
しよう(1)資源を大切にしよう	1-15	雨水利用設備の導入を検討します。	道路治水課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
				取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
よう(1)資源を大切にしよう	1-16	落ち葉活用の推進方法を検討します。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
				取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(2)温室効果ガス吸収源対策に取り組もう

基本方針	施策方針	NO	取組	担当課	進捗状況				目標値	
					取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)		
策(2)取組 温室効果ガス吸収源対	全①社 寺林・斜面林・緑地の保	2-1	保存樹林・樹林制度の普及啓発を図ります。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					保存樹林・樹林制度、生垣補助事業等の制度についてHP・広報等でPRした。保存樹林指定面積39,253㎡【平成30年度末】	保存樹林・樹林制度、生垣補助事業等の制度についてHP・広報等でPRした。保存樹林指定面積 42,055㎡【令和元年度】	保存樹林・樹林制度、生垣補助事業等の制度についてHP・広報等でPR。保存樹林指定面積36,967㎡【令和2年度】	保存樹林・樹林制度、生垣補助事業等の制度についてHP・広報等でPR。保存樹林指定面積36,181㎡【令和3年度】		
					課題・問題点	土地所有者の事情等により指定の解除も多くなってきている。				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止					
検討委員会審査・コメント					指定解除は所有者の意向もあるためやむを得ないものではあるが、指定によるメリットの周知・啓発などにより、緑地の保存について継続的な取組が求められる。			評価	継続	
源(2)策 温室効果ガス吸収	の①保 全社 寺林・斜面林・緑地	2-2	社寺林・斜面林・緑地の保全に努めます。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					保存樹林として指定したほか、公園用地として借用し、緑の保全に努めた。保存樹林指定面積39,253㎡【平成30年度末】	保存樹林として指定したほか、公園用地として借用し、緑の保全に努めた。保存樹林指定面積 42,055㎡【令和元年度】	保存樹林として指定したほか、公園用地として借用し、緑の保全に努めた。保存樹林指定面積36,967㎡【令和2年度】	保存樹林として指定したほか、公園用地として借用し、緑の保全に努めた。保存樹林指定面積36,181㎡【令和3年度】		
					課題・問題点	土地所有者の事情等により指定の解除も多くなってきているほか、高木・老木の適正な維持管理と近隣への落ち葉問題がある。				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止					
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。			評価	継続	
対(2)策 温室効果ガス吸収源	保①全 社 寺林・斜面林・緑地	2-3	樹林の多面的機能の活用を検討します。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					現時点において、環境的な側面と減災的な側面以外の活用方法を見出すことが難しいため、斜面林等を保存樹林に指定し、保全に努めた。保存樹林指定面積39,253㎡【平成30年度末】	現時点において、環境的な側面と減災的な側面以外の活用方法を見出すことが難しいため、斜面林等を保存樹林に指定し、保全に努めた。保存樹林指定面積 42,055㎡【令和元年度】	現時点において、環境的な側面と減災的な側面以外の活用方法を見出すことが難しいため、斜面林等を保存樹林に指定し、保全に努めた。保存樹林指定面積36,967㎡【令和2年度】	現時点において、環境的な側面と減災的な側面以外の活用方法を見出すことが難しいため、斜面林等を保存樹林に指定し、保全に努めた。保存樹林指定面積36,181㎡【令和3年度】		
					課題・問題点	・高木や老木の適正な維持管理。 ・近隣への落ち葉問題。				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止					
検討委員会審査・コメント					先進自治体における活用事例の研究なども含め、継続的な取組が求められる。			評価	継続	
も吸(2)取 源対 策に 効果 が 取 組 ま れ る	緑①地 社 の 保 全 ・ 斜 面 林 ・	2-4	枯損木対策を検討します。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					倒木の恐れのある枯損木について伐採・剪定を実施	倒木の恐れのある枯損木について伐採・剪定を実施	倒木の恐れのある枯損木について伐採・剪定。	倒木の恐れのある枯損木について伐採・剪定。		
					課題・問題点	指定している保存樹木・樹林は、高木や老木が多く、樹木医による調査も必要と考える。				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止					
検討委員会審査・コメント					樹木医や造園業者の活用等による枯損木対策の検討も含め、継続的な取組が求められる。			評価	継続	
リス(2)組 も吸 取 源 対 策 に 果 取 ら れ る	②緑 化 の 推 進	2-5	公共施設において壁面緑化を行います。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					壁面緑化実施施設数:公共施設 11施設、小学校 4校	壁面緑化実施施設数:公共施設 15施設、小学校 7校	壁面緑化実施施設数:公共施設:17施設、小学校:10校、中学校:1校、特別支援学校:1校。	壁面緑化実施施設数:公共施設:20施設、小学校:10校、中学校:1校。		
					課題・問題点	未実施の公共施設があるため、実施に向けた調整が必要である。				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止					
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。			評価	継続	

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(2)温室効果ガス吸収源対策に取り組もう

り(組も) ② 緑化の推進	2-6	公共施設に屋上緑化の設置を検討します。	公共施設マネジメント課(庁舎)	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値	
				積載荷重の制限、防水・排水の問題、土壌水分への対応等、屋上緑化を実施するためには解決すべき事項が多いため、屋上緑化の実施は難しいと考えている。現状では、より多くの緑化という観点からウッドデッキ内のプランターに花を植えた。	積載荷重の制限、防水・排水の問題、土壌水分への対応等、屋上緑化を実施するためには解決すべき事項が多いため、屋上緑化の実施は難しいと考えている。現状では、より多くの緑化という観点からウッドデッキ内のプランターに花を植えた。	-	-	-	
課題・問題点				積載荷重の制限、防水・排水の問題、土壌水分への対応等、屋上を緑化するためには解決すべき事項が多いため、屋上緑化は難しいと考えている。					
今後の方針				理由(継続以外の場合は記入)					
<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止				課題・問題点に記載のとおり、屋上緑化の実施は困難なため、新庁舎整備の際に検討を行うべきものと考えます。					
検討委員会審査・コメント				管理面、安全面等を考慮しつつ、実施方法を検討することが望ましい。また、新庁舎建設時に検討することが望ましい。	評価	検討			
源(対策) ② 緑化の推進	2-7	市民・事業者に向けた緑化の支援方法を検討します。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値	
				・富士見市開発行為等に関する指導要綱により、一定面積の開発の際には緑地を整備するよう指導した。 ・生け垣づくりへの助成金(上限3万円) 生け垣づくり助成金実績0件【平成30年度】	・富士見市開発行為等に関する指導要綱により、一定面積の開発の際には緑地を整備するよう指導した。 ・生け垣づくりへの助成金(上限3万円) 生け垣づくり助成金実績0件【令和元年度】	・富士見市開発行為等に関する指導要綱により、一定面積の開発の際には緑地を整備するよう指導した。 ・生け垣づくりへの助成金(上限3万円) 生け垣づくり助成金実績0件【令和2年度】	・富士見市開発行為等に関する指導要綱により、一定面積の開発の際には緑地を整備するよう指導した。 ・生け垣づくりへの助成金(上限3万円) 生け垣づくり助成金実績0件【令和3年度】	-	
課題・問題点				生垣助成金についての認知不足の懸念があることから、周知方法の工夫が必要。					
今後の方針				理由(継続以外の場合は記入)					
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止									
検討委員会審査・コメント				周知・啓発方法の工夫と併せ、補助内容を再検討することが望ましい。		評価	検討		
源(対策) ② 緑化の推進	2-7	市民・事業者に向けた緑化の支援方法を検討します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値	
				市役所で採取したヘチマの種を配布 ※5月:環境課を含む11の公共施設、10月:富士見ふるさと祭り	市役所で採取したヘチマの種を配布 ※5月:環境課を含む11の公共施設、10月:富士見ふるさと祭り	市役所で採取したヘチマの種を配布。 ※6月1日から:環境課を含む11の公共施設(西出張所、ピアザ☆ふじみ、各公民館(鶴瀬、水谷、水谷東、南畑)ふじみ野・鶴瀬西交流センター、針ヶ谷・みずほ台コミュニティセンター、環境課)	市役所で採取したヘチマの種を配布。 ※5月7日から:環境課を含む10の公共施設(ピアザ☆ふじみ、各公民館(鶴瀬、水谷、水谷東、南畑)ふじみ野・鶴瀬西交流センター、針ヶ谷・みずほ台コミュニティセンター、環境課)	-	
課題・問題点				1年を通して簡単に取り組むことができる緑化方法の研究が必要である。					
今後の方針				理由(継続以外の場合は記入)					
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止									
検討委員会審査・コメント				継続的な取組が求められる。		評価	継続		

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(3)ごみを減らそう

基本方針	施策方針	NO	取組	担当課	進捗状況				目標値				
					取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)					
(3)ごみを減らそう	①4Rの推進	3-1	一般廃棄物処理基本計画の普及促進を図ります。	環境課	家庭系ごみの排出抑制・資源化率向上の取り組みとして2種類の資源回収を行った。 ・定期資源回収:東入間資源リサイクル協同組合との協定により実施 ・集団資源回収:平成2年に集団資源回収実施団体奨励金交付制度を導入し、登録団体に対し奨励金を交付 これらにより、資源環境の促進の他にも地域による自主的な資源回収の推進、地域コミュニティの活性化に繋がった。 ごみ総排出量29,490t ごみの資源化率18.5%【平成30年度】	家庭系ごみの排出抑制・資源化率向上の取り組みとして2種類の資源回収を行った。 ・定期資源回収:東入間資源リサイクル協同組合との協定により実施 ・集団資源回収:平成2年に集団資源回収実施団体奨励金交付制度を導入し、登録団体に対し奨励金を交付 これらにより、資源環境の促進の他にも地域による自主的な資源回収の推進、地域コミュニティの活性化に繋がった。 ごみ総排出量29,639t ごみの資源化率18.3%【令和元年度】	家庭系ごみの排出抑制・資源化率向上の取り組みとして2種類の手法で資源を回収。 ・定期資源回収:東入間資源リサイクル協同組合との協定により実施 ・集団資源回収:平成2年に集団資源回収実施団体奨励金交付制度を導入し、登録団体に対し奨励金を交付 これらにより、資源環境の促進の他にも地域による自主的な資源回収の推進、地域コミュニティの活性化に繋がった。 ごみ総排出量29,789t ごみの資源化率19.0%【令和2年度】	家庭系ごみの排出抑制・資源化率向上の取り組みとして2種類の手法で資源を回収。 ・定期資源回収:東入間資源リサイクル協同組合との協定により実施 ・集団資源回収:平成2年に集団資源回収実施団体奨励金交付制度を導入し、登録団体に対し奨励金を交付 これらにより、資源環境の促進の他にも地域による自主的な資源回収の推進、地域コミュニティの活性化に繋がった。 ごみ総排出量28,923t ごみの資源化率18.9%【令和3年度】	ごみ総排出量 25,926t ごみの資源化率 21.1% 【令和12年度】				
					課題・問題点					循環型社会の構築に向け、廃棄物の減量及び分別処理の徹底を図る必要がある。			
					今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止					理由(継続以外の場合は記入)			
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				評価	継続			
(3)ごみを減らそう	①4Rの推進	3-2	4Rの普及啓発を図ります。	環境課	・ごみ分別パンフレット、ポスター、外国語版のごみ分別パンフレットの配布や出前講座等を通じて正しい分別と資源化、減量化の重要性について啓発を行った。 ・広報、HPのみならず、富士見ふるさと祭り、((エコ広場))や街頭キャンペーンにおいて、各種啓発意識啓発を実施した。	・ごみ分別アプリを導入し、分別方法の確認を容易にすることで、ごみの正しい分別と資源化、減量化を推進した。 ・ごみ分別アプリやパンフレット、ポスター、外国語版のごみ分別パンフレットの配布や出前講座等を通じて正しい分別と資源化、減量化の重要性について啓発を行った。 ・広報、HPのみならず、富士見ふるさと祭り、((エコ広場))や街頭キャンペーンにおいて、各種啓発意識啓発を実施した。	・分別方法の確認を容易にすることで、ごみの正しい分別と資源化、減量化を進めるため、ごみ分別アプリを導入。 ・ごみ分別アプリやパンフレット、ポスター、外国語版のごみ分別パンフレットの配布や出前講座等を通じて正しい分別と資源化、減量化の重要性について啓発。 ・広報、HPを通じて正しい分別と資源化、減量化の重要性について啓発。 ・富士見ふるさと祭り、((エコ広場))や街頭キャンペーンは、新型コロナウイルスによる感染症の拡大により中止。	・分別方法の確認を容易にすることで、ごみの正しい分別と資源化、減量化を進めるため、ごみ分別アプリを周知。 ・ごみ分別アプリやパンフレット、ポスター、外国語版のごみ分別パンフレットの配布や出前講座等を通じて正しい分別と資源化、減量化の重要性について啓発。 ・広報、HPを通じて正しい分別と資源化、減量化の重要性について啓発。 ・富士見ふるさと祭り、((エコ広場))や街頭キャンペーンは、新型コロナウイルスによる感染症の拡大により中止。	-				
					課題・問題点					新たな啓発方法の検討。			
					今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止					理由(継続以外の場合は記入)			
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				評価	継続			
う(3)ごみを減らそう	①4Rの推進	3-3	食品ロス削減の普及啓発を図ります。	環境課	広報、HPに食品ロス削減の記事を掲載し、「食べきりタイム」の実施啓発を行った。	広報、HPに食品ロス削減の記事を掲載し、「食べきりタイム」の実施啓発を行った。	広報、HPに食品ロス削減の記事を掲載することによる、「食べきりタイム」の実施、啓発。フードドライブの実施。	広報、HPに食品ロス削減の記事を掲載することによる、「食べきりタイム」の実施、啓発。フードドライブの実施。	-				
					課題・問題点					食品廃棄物の排出抑制・削減のための新たな啓発方法の検討。			
					今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止					理由(継続以外の場合は記入)			
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				評価	継続			
う(3)ごみを減らそう	①4Rの推進	3-3	食品ロス削減の普及啓発を図ります。	学校給食センター	水谷小学校の5年生が総合学習の時間を使って(給食センターの栄養士もかかわっています)、「苦手克服メニュー」を作り学校給食で提供した。	水谷小学校の5年生が総合学習の時間を使って(給食センターの栄養士もかかわっています)、「苦手克服メニュー」を作り学校給食で提供した。	水谷小学校の5年生が総合学習の時間(給食センターの栄養士も関わって)を活用し、「苦手克服メニュー」を作り学校給食で提供。	水谷小学校の5年生が総合学習の時間(給食センターの栄養士も関わって)を活用し、「苦手克服メニュー」を作り学校給食で提供。	-				
					課題・問題点					-			
					今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止					理由(継続以外の場合は記入)			
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				評価	継続			

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(3)ごみを減らそう

③ ごみを減らそう	② ごみの水切り・堆肥化	3-4	公共施設から排出されるごみの減量化と堆肥化を行います。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値	
					学校給食センター、保育所など公共施設から排出されるごみを堆肥化プラントを持つ専門業者により一括回収・堆肥化処理量:約116t	学校給食センター、保育所など公共施設から排出されるごみを堆肥化プラントを持つ専門業者により一括回収・堆肥化処理量:約102t	学校給食センター、保育所など公共施設から排出されるごみを堆肥化プラントを持つ専門業者により一括回収・堆肥化処理量:約82t	食品廃棄物を原料とするバイオガスプラントにごみを搬入することにより、ごみの減量化を図った。 搬入量:約110t	-	
課題・問題点					事業者に対する普及啓発。					
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)					
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止										
検討委員会審査・コメント					連携を開始したバイオガスプラントへの搬入によるごみの減量化と再生可能エネルギーの活用を推進することが望ましい。			評価	継続	
③ ごみを減らそう	② ごみの水切り・堆肥化	3-5	市民・事業者に向けたごみの減量化と堆肥化の普及啓発を図ります。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値	
					富士見市環境施策推進市民会議との協働による街頭キャンペーン等の実施 ※街頭キャンペーン:3,000個の水切りネット配布、富士見ふるさと祭り(エコ広場):500個の水切り器具配布	富士見市環境施策推進市民会議との協働による街頭キャンペーン等の実施 ※街頭キャンペーン:3,000個の水切りネット配布、富士見ふるさと祭り(エコ広場):500個の水切り器具配布	富士見市環境施策推進市民会議との協働による街頭キャンペーンは、新型コロナウイルスによる感染症拡大のため中止とした。 ※街頭キャンペーンに代わり、市内公共施設において、1,500個の水切りネットを配布。	富士見市環境施策推進市民会議との協働による街頭キャンペーンは、新型コロナウイルスによる感染症拡大のため中止とした。 ※街頭キャンペーンに代わり、市内公共施設において、4,500個の水切りネットを配布。	-	
課題・問題点					事業者に対する普及啓発。					
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)					
□継続 ■検討 □改善 □達成 □廃止					現在の活動は主に市民向けの取組であるため、事業者に向けた普及啓発の取組の検討。					
検討委員会審査・コメント					事業者に向けた普及啓発を検討を含め、継続的な取組が求められる。			評価	継続	
③ ごみを減らそう	② ごみの水切り・堆肥化	3-6	ごみを利用した地域循環の構築に向けた仕組みづくりを検討します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値	
					先進自治体の取組事例の研究	先進自治体の取組事例の研究	先進自治体の取組事例の研究	先進自治体の取組事例の研究	-	
課題・問題点					-					
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)					
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止										
検討委員会審査・コメント					地域循環に活用されていない未利用資源の活用方法や広域的な地域循環の構築などを検討することが望ましい。			評価	検討	
③ ごみを減らそう	③ エコライフの推進	3-7	地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づく事務事業点検管理マニュアルの適切な運用を推進します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値	
					温暖化対策実行計画推進員及び新入職員に対する研修会を実施 温暖化対策実行計画推進員研修会の開催 1回【平成30年度】	温暖化対策実行計画推進員及び新入職員に対する研修会を実施 温暖化対策実行計画推進員研修会の開催 1回【令和元年度】	例年、温暖化対策実行計画推進員及び新入職員に対する研修会を開催していたが、新型コロナウイルスによる感染症の拡大により中止とした。 温暖化対策実行計画推進員研修会の開催 0回(中止)【令和2年度】	新入職員に対する研修は実施したが、温暖化対策実行計画推進員に対する研修は、新型コロナウイルスによる感染症の拡大により中止とした。 温暖化対策実行計画推進員研修会の開催 0回(中止)【令和3年度】	-	
課題・問題点					職員一人ひとりが意識的に取り組まなければならない項目が多いため、全職員に対するマニュアルの周知徹底が必要。					
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)					
□継続 □検討 ■改善 □達成 □廃止					研修中止により、節電やごみの分別のルールなどが、徹底されていないため周知方法を改善する必要がある。					
検討委員会審査・コメント					職員の取組評価につながる手法の検討も含め、継続的な取組が求められる。			評価	改善	
③ ごみを減らそう	③ エコライフの推進	3-8	市民・事業者に向けた地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の取組内容と結果の報告方法を検討します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値	
					富士見市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づく温室効果ガス排出量をHPで公開した。	富士見市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づく温室効果ガス排出量をHPで公開した。	富士見市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づく温室効果ガス排出量をHPで公開。	富士見市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づく温室効果ガス排出量をHPで公開。	-	
課題・問題点					待機電力の削減やエコドライブの実施など、職員一人ひとりが努力する項目について、実態把握が難しく、取組結果の公表に結びつけることが難しい。					
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)					
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止										
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。			評価	継続	

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(4)スマートムーブに取り組もう

基本方針	施策方針	NO	取組	担当課	進捗状況				目標値	
					取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)		
う(4)ム(4)にス取組も	備の①実践に向けた整備	4-1	歩行者・障がい者・自転車利用者に配慮した交通インフラの整備を推進します。	道路治水課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					要望など意見があった際に、点字ブロックの整備や維持管理を行った。	要望など意見があった際に、点字ブロックの整備や維持管理を行った。	要望など意見があった際に、点字ブロックの整備や維持管理。	要望など意見があった際に、点字ブロックの整備や維持管理。		
					課題・問題点	-				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止					
					検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。			評価	継続
に(4)取組も	践①に向けたスマートムーブの実	4-2	自転車駐車場の適正管理を推進します。	道路治水課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					自転車の利用促進を図るため、市内9か所の市立自転車駐車場の管理を行うとともに、無料の自転車置場の整備や空車のある市立自転車駐車場施設の案内看板を設置した。	自転車の利用促進を図るため、市内9か所の市立自転車駐車場の管理を行うとともに、無料の自転車置場の整備や空車のある市立自転車駐車場施設の案内看板を設置した。	自転車の利用促進を図るため、市内9か所の市立自転車駐車場の管理を行うとともに、無料の自転車置場の整備や空車のある市立自転車駐車場施設の案内看板を設置。	自転車の利用促進を図るため、市内9か所の市立自転車駐車場の管理を行うとともに、無料の自転車置場の整備や空車のある市立自転車駐車場施設の案内看板を設置。		
					課題・問題点	自転車駐車場に適した用地の確保と民間事業者との共存と活用。				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止					
					検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。			評価	継続
リ(4)組も	の②自環境推進・配慮型	4-3	建設車両・建設機器等について低公害型・低燃費型の導入を推進します。	道路治水課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					建設車両・建設機械等について低公害型・低燃費型を使用を検討した。	建設車両・建設機械等について低公害型・低燃費型を使用を検討した。	使用する車9台のうち、4台を低公害・低燃費型車両に更新	使用する車9台のうち、4台が低公害・低燃費型車両		
					課題・問題点	-				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止					
					検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。			評価	継続
も(4)ム(4)にス取組も	ブ③のスマートムーブ	4-4	バスの適切な運航体制を検討します。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					-	-	市内循環バスの適切な運行体制について検討。	令和4年度のダイヤ改正に向け、市内循環バスの適切な運行体制について検討。		
					課題・問題点	運行本数及び運転手の人員確保。				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止					
					検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。			評価	継続
に(4)取組も	進③スマートムーブの推	4-5	公共交通機関等における利用促進方法を検討します。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					-	-	シェアサイクルの導入に向け事業者と調整。	令和3年7月下旬よりシェアサイクル事業の実証実験として、市内でシェアサイクルを導入した。		
					課題・問題点	ステーション数の拡充。				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止					
					検討委員会審査・コメント	令和4年度末までの実証実験の結果を整理し、効果的な活用方法について検討することが望ましい。			評価	検討

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(5) 生き物を守り育てよう

基本方針	施策方針	NO	取組	担当課	進捗状況				目標値
					取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	
り(5) 生き物を守	① みどりの保全	5-1	緑地保全基金を充実させ、有効に活用します。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-
					計画的に緑地保全基金の積立てを実施 緑地保全基金積立102,559千円 残高776,787千円【平成30年度末】	計画的に緑地保全基金の積立てを実施 緑地保全基金積立52,726千円 残高829,513千円【令和元年度末】	計画的に緑地保全基金を積立てを実施 緑地保全基金積立898千円 残高749,897千円【令和2年度末】	計画的に緑地保全基金を積立てを実施 緑地保全基金積立549千円 残高631,245千円【令和3年度末】	
					課題・問題点	緑地保全基金の充実。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止				
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。			評価	継続
よ(5) 生き物を守り育て	① みどりの保全	5-2	計画的な山林・緑地の公有化を行います。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-
					※平成29年度:緑の散歩道「貝戸の森」・「谷津の森」を公有地化 残高776,787千円【平成30年度末】	残高829,513千円【令和元年度末】	市民緑地「諏訪の森」の一部を用地取得。 緑地保全基金残高749,897千円【令和2年度末】	市民緑地「諏訪の森」の一部を用地取得。 緑地保全基金残高631,245千円【令和3年度末】	
					課題・問題点	緑地保全基金の充実。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
検討委員会審査・コメント					緑の拡充は困難であるが、緑地保全基金の活用等により維持していくことが大切と考える。また、基金は計画的な運用と、活用の評価を行うことが望ましい。			評価	継続
り(5) 生き物を守	① みどりの保全	5-3	公共事業の実施時に既存樹木・樹林の保全に努めます。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-
					平成29年度:緑の散歩道「貝戸の森」・「谷津の森」を公有地化	-	-	-	
					課題・問題点	緑地保全基金の充実。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
検討委員会審査・コメント					動植物の生息状況などについて、関係課との連携も含め、継続的な取組が求められる。			評価	継続
り(5) 生き物を守	② 生態系の保全	5-4	自然環境の保全活動に取り組んでいる団体等に対する支援を行います。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-
					諏訪の森や石井緑地公園で行われる市民団体による自然環境保全事業への事業協力を実施	諏訪の森や石井緑地公園で行われる市民団体による自然環境保全事業への事業協力を実施	諏訪の森や石井緑地公園で行われる市民団体による自然環境保全事業への事業協力。	諏訪の森や石井緑地公園で行われる市民団体による自然環境保全事業への事業協力。	
					課題・問題点	ボランティアの高齢化による事業参加者の減少。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
検討委員会審査・コメント					若年層の新規参加者を増やす取組を検討することが望ましい。			評価	検討
う(5) 生き物を守り育て	② 生態系の保全	5-4	自然環境の保全活動に取り組んでいる団体等に対する支援を行います。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-
					富士見ふるさと祭りのエコ広場(環境コーナー)で、自然環境の保全活動等に取り組んでいる団体に啓発のためのブースを提供したほか、自然環境の保全活動に取り組んでいる団体への支援に関する周知を行った。	富士見ふるさと祭りのエコ広場(環境コーナー)で、自然環境の保全活動等に取り組んでいる団体に啓発のためのブースを提供したほか、自然環境の保全活動に取り組んでいる団体への支援に関する周知を行った。	例年、富士見ふるさと祭りのエコ広場(環境コーナー)において、自然環境の保全活動等に取り組んでいる団体に対し、啓発のためのブースを提供しているが、新型コロナウイルスによる感染症の拡大により中止とした。	例年、富士見ふるさと祭りのエコ広場(環境コーナー)において、自然環境の保全活動等に取り組んでいる団体に対し、啓発のためのブースを提供しているが、新型コロナウイルスによる感染症の拡大により中止とした。	
					課題・問題点	当市の現状を踏まえた効果的な支援内容の研究が必要。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
検討委員会審査・コメント					コロナ禍における継続の手法の検討も含め、継続的な取組が求められる。			評価	継続

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(5)生き物を守り育てよう

	②生態系の保全	5-5	自然環境や生態系保全の啓発に資する基礎資料とするため、動植物の生息・生育状況調査を行います。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					<p>河川生物調査により、水生生物を143種確認した。その中には、環境省や埼玉県レッドリスト掲載種の水生物が引き続き含まれていたことから、河川の汚濁が特に生じておらず、良好な生息環境が整っていると推察される。 ※調査河川：新河岸川・柳瀬川・砂川堀・富士見江川 ※動植物調査：環境基本計画策定時に実施 レッドリスト掲載種 4種(アオサナエ、オオイシソウ、ドジョウ、ミナミメダカ)【平成30年度】</p>	<p>河川生物調査により、水生生物を140種確認した。その中には、環境省や埼玉県レッドリスト掲載種の水生物が引き続き含まれていたことから、河川の汚濁が特に生じておらず、良好な生息環境が整っていると推察される。 ※調査河川：新河岸川・柳瀬川・砂川堀・富士見江川 ※動植物調査：環境基本計画策定時に実施 レッドリスト掲載種 3種(オオイシソウ、ドジョウ、ミナミメダカ)【令和元年度】</p>	<p>河川生物調査により、水生生物を149種確認。確認した中には、環境省におけるレッドリストや埼玉県におけるレッドデータブックに掲載されている種の水生物が引き続き含まれていたことから、一定程度、良好な生息環境が整っていると推察される。 ※調査河川：新河岸川、柳瀬川、砂川堀、富士見江川 環境省レッドリスト、及び埼玉県レッドデータブックへの掲載種：3種(ヒラマキミズマイマイ、オオイシソウ、ミナミメダカ)【令和2年度】</p>	<p>河川生物調査により、水生生物を150種確認。確認した中には、環境省におけるレッドリストや埼玉県におけるレッドデータブックに掲載されている種の水生物が引き続き含まれていたことから、一定程度、良好な生息環境が整っていると推察される。 ※調査河川：新河岸川、柳瀬川、砂川堀、富士見江川 環境省レッドリスト、及び埼玉県レッドデータブックへの掲載種：2種(オオイシソウ、ミナミメダカ)【令和3年度】 また、令和3年度は環境基本計画策定に伴う動植物調査を実施。同じく環境省におけるレッドリストや埼玉県におけるレッドデータブックに掲載されている動植物を確認。 環境省レッドリスト、及び埼玉県レッドデータブックへの掲載種：植物(15種)、両生類(2種)、爬虫類(6種)、鳥類(25種)、昆虫類(11種)、魚類(2種)、底生生物(3種)【令和3年度】</p>	-
課題・問題点					市全体の動植物調査については、環境基本計画策定時の実施(10年間隔)としているが、まちづくりの進展等により随時調査や部分調査の検討が必要である。				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					調査結果の継続的な比較も含めて、継続的な取組が求められる。				
					評価				
					継続				
	②生態系の保全	5-6	在来の野生動植物の保護に努めます。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					<p>特定外来生物(アライグマ、クビアカツヤカミキリ等)の積極的な捕獲又は情報提供・周知を行うことにより、在来の野生動植物の生息環境の保全に努めた。 アライグマ防除数 23頭【平成30年度】</p>	<p>特定外来生物(アライグマ、クビアカツヤカミキリ等)の積極的な捕獲又は情報提供・周知を行うことにより、在来の野生動植物の生息環境の保全に努めた。 アライグマ防除数 48頭【令和元年度】</p>	<p>特定外来生物(アライグマ、クビアカツヤカミキリ等)の積極的な捕獲又は情報提供や周知により、在来の野生動植物の生息環境の保全に努めた。 アライグマ防除数 65頭【令和2年度】</p>	<p>特定外来生物(アライグマ、クビアカツヤカミキリ等)の積極的な捕獲又は情報提供や周知により、在来の野生動植物の生息環境の保全に努めた。 アライグマ防除数 84頭【令和3年度】</p>	-
課題・問題点					在来の野生動植物を保護するためには、生息・生育地域の環境の保存が重要であるため、市の環境調査や市民からの情報提供等に基づく生息・生育環境の変化の注視が必要である。				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					外来生物の防除と併せ、保護活動の継続的な取組が求められる。				
					評価				
					継続				
	②生態系の保全	5-7	湧き水や農業用水の有効な活用方法を検討します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					<p>利用可能な湧き水の候補地について、関係各課と現地調査を行い活用方法について検討を行った。</p>	<p>利用可能な湧き水の候補地について、関係各課と現地調査を行い活用方法について検討を行った。</p>	<p>関係各課と利用可能な湧き水候補地について検討。</p>	<p>関係課と湧き水の活用方針について検討。また、市内の湧き水現況調査を実施。</p>	-
課題・問題点					湧き水の活用基本方針に沿った湧き水の保全や活用方法の検討が必要である。				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					令和3年度に策定した湧水と緑の活用基本方針に基づき、湧水の活用と併せ、湧水に関する動植物への配慮も含め、検討することが望ましい。				
					評価				
					検討				

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(5) 生き物を守り育てよう

う(5) 生き物を守り育てよう	② 生態系の保全	5-8	自然環境保全意識の向上方法を検討します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					市の水生生物調査を体験する「川の生きもの調査・観察会」の開催 観察会参加者小学生16人 全体参加者35人【平成30年度】	市の水生生物調査を体験する「川の生きもの調査・観察会」の開催 観察会参加者小学生16人 全体参加者36人【令和元年度】	市の水生生物調査を体験する「川の生きもの調査・観察会」を開催。 観察会参加者小学生14人 全体参加者24人【令和2年度】	市の水生生物調査を体験する「川の生きもの調査・観察会」を開催。 観察会参加者小学生15人 全体参加者20人【令和3年度】	-
課題・問題点					自然観察会の内容を広く周知することで、参加者以外に対しても自然環境保全意識の向上が期待できるため、イベントでの展示やHPへの掲載等、周知方法の検討が必要である。				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				
					評価		継続		
う(5) 生き物を守り育てよう	③ 外来種対策の推進	5-9	特定外来生物の防除対策を行います。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					埼玉県アライグマ防除実施計画に基づく捕獲を実施するとともに、クビアカツヤカミキリによるサクラへの被害を防除するため、関係各課に情報提供及び現地調査を依頼した。 アライグマ捕獲数 23頭【平成30年度】	埼玉県アライグマ防除実施計画に基づく捕獲を実施するとともに、クビアカツヤカミキリによるサクラへの被害を防除するため、関係各課に情報提供及び現地調査を依頼した。 アライグマ捕獲数 48頭【令和元年度】	埼玉県アライグマ防除実施計画に基づく捕獲を実施するとともに、クビアカツヤカミキリによるサクラへの被害を防除するため、関係各課に情報提供及び現地調査を依頼。 アライグマ捕獲数 65頭【令和2年度】	埼玉県アライグマ防除実施計画に基づく捕獲を実施するとともに、クビアカツヤカミキリによるサクラへの被害を防除するため、関係各課に情報提供及び現地調査を依頼。 アライグマ捕獲数 84頭【令和3年度】	-
課題・問題点					埼玉県内では、比企地域を中心に急激に生息数を増やしており、当市においても対策の強化が必要である。				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				
					評価		継続		
り(5) 生き物を守り育てよう	進③ 外来種対策の推進	5-10	特定外来生物に関する情報提供を行います。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					HPIにおいて鳥獣・虫害(アライグマ・セアカゴケグモ・ヒアリ)の周知	HPIにおいて鳥獣・虫害(アライグマ・セアカゴケグモ・ヒアリ・クビアカツヤカミキリ)の周知	HPIにおいて鳥獣・虫害(アライグマ・セアカゴケグモ・ヒアリ・クビアカツヤカミキリ)を周知。	HPIにおいて鳥獣・虫害(アライグマ・セアカゴケグモ・ヒアリ・クビアカツヤカミキリ)を周知。	-
課題・問題点					-				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				
					評価		継続		
う(5) 生き物を守り育てよう	③ 外来種対策の推進	5-11	輸入動植物の適正な飼育・栽培を啓発します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					動植物の適正な飼育・栽培を効果的に啓発するためには、子ども時代からの環境学習が重要であるため、新たに作成した子ども向けの環境基本計画(概要版)に内容を盛り込み、周知に努めた。	動植物の適正な飼育・栽培を効果的に啓発するためには、子ども時代からの環境学習が重要であるため、新たに作成した子ども向けの環境基本計画(概要版)に内容を盛り込み、周知に努めた。	動植物の適正な飼育・栽培を効果的に啓発するためには、子ども時代からの環境学習が重要であるため、新たに作成した子ども向けの環境基本計画(概要版)に内容を盛り込み、周知に努めた。	動植物の適正な飼育・栽培を効果的に啓発するためには、子ども時代からの環境学習が重要であるため、新たに作成した子ども向けの環境基本計画(概要版)に内容を盛り込み、周知に努めた。	-
課題・問題点					-				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				
					評価		継続		
り(5) 生き物を守り育てよう	進③ 外来種対策の推進	5-12	外来生物の生息・生育状況の把握に努めます。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					-	外来植物であるナガミヒナゲシについて、市HPで除草の必要性を広く周知し、各公共施設管理者宛に除草の実施依頼を行った。	外来植物であるナガミヒナゲシについて、市HPで除草の必要性を広く周知し、各公共施設管理者宛に除草の実施依頼を行った。	外来植物であるナガミヒナゲシについて、市HPで除草の必要性を広く周知し、各公共施設管理者宛に除草の実施依頼を行った。	-
課題・問題点					-				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				
					評価		継続		

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(6)里地里山を守り育てよう

基本方針	施策方針	NO	取組	担当課	進捗状況				目標値
					取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	
り(6)育てよう里地里山を守	①生物多様性の保全	6-1	斜面林・田畑等の保全・支援を推進します。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-
					保存樹林として指定し保全に努めた。保存樹林指定面積39,253㎡【平成30年度末】	保存樹林として指定し保全に努めた。保存樹林指定面積42,055㎡【令和元年度】	保存樹林として指定し保全に努めた。保存樹林指定面積36,967㎡【令和2年度】	保存樹林として指定し保全に努めた。保存樹林指定面積36,181㎡【令和3年度】	
					課題・問題点	・高木や老木の適正な維持管理。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止				
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。		評価	継続	
守(6)育てよう里地里山を	全①生物多様性の保	6-2	既存のピオトープの維持管理を行います。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-
					-	びん沼自然公園の維持管理を行っている。	びん沼自然公園の維持管理を行っている。	びん沼自然公園の維持管理を行っている。	
					課題・問題点	周辺自然の生態系を乱すことがないように配慮すること。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止				
検討委員会審査・コメント					維持管理にあたっては、安全面の確保と環境保全に配慮した取組が求められる。		評価	継続	
り(6)育てよう里地里山を守	①生物多様性の保全	6-3	地域の生態系等保持に向けた農地・農業地域の保全・支援を行います。	農業振興課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-
					地域住民が連携し、農業用水路の清掃等を実施するとともに生物の生態系に配慮し、環境保全に努めた。	地域住民が連携し、農業用水路の清掃等を実施するとともに生物の生態系に配慮し、環境保全に努めた。	地域住民が連携し、農業用水路の清掃等を実施するとともに生物の生態系に配慮し、環境保全に努めた。	地域住民が連携し、農業用水路の清掃等を実施するとともに生物の生態系に配慮し、環境保全に努めた。	
					課題・問題点	-			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止				
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。		評価	継続	
育てよう里地里山を守り	①生物多様性の保全	6-4	生物多様性戦略を検討します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-
					-	-	-	-	
					課題・問題点	生物多様性戦略については、基本的な考え方を中心としたものや、実効性のある取組を明記したものなど、様々なパターンがあるため、本市の環境基本計画に即した形式の検討が必要である。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					□継続 ■検討 □改善 □達成 □廃止	本市における生物多様性の現状と保全の取組について、環境基本計画との関連も踏まえ検討する。			
検討委員会審査・コメント					生物多様性の保全を推進するため、次期環境基本計画の取組として施策を検討することが望ましい。		評価	検討	
よ(6)育てよう里地里山を守り育て	①生物多様性の保全	6-5	里地里山に対する理解を促進します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-
					里地里山に関する理解を効果的なものとするためには、子ども時代からの環境学習が重要であるため、新たに作成した子ども向けの環境基本計画(概要版)に内容を盛り込み、周知に努めた。	里地里山に関する理解を効果的なものとするためには、子ども時代からの環境学習が重要であるため、新たに作成した子ども向けの環境基本計画(概要版)に内容を盛り込み、周知に努めた。	里地里山に関する理解を効果的なものとするためには、子ども時代からの環境学習が重要であるため、新たに作成した子ども向けの環境基本計画(概要版)に内容を盛り込み、周知に努めた。	里地里山に関する理解を効果的なものとするためには、子ども時代からの環境学習が重要であるため、新たに作成した子ども向けの環境基本計画(概要版)に内容を盛り込み、周知に努めた。	
					課題・問題点	首都近郊地域である本市は、長く住宅開発が進められてきたため、都市化の在り方と自然との調和について、更なる周知啓発が必要である。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止				
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。		評価	継続	
よ(6)山を守り育てる里地里	の①生物多様性	6-6	自然再生活動の連携と支援に努めます。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-
					<参照>(5)-②	<参照>(5)-②	<参照>(5)-②	<参照>(5)-②	
					課題・問題点	<参照>(5)-②			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止				
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。		評価	継続	

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(6)里地里山を守り育てよう

を(6)守り育てよう	と②啓発	湧き水の保全	6-7	湧き水マップを活用して湧き水の大切さを啓発します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値	
						平成29年度の湧き水調査の結果を踏まえ、湧き水マップをより見やすくわかりやすいものに刷新した。	湧き水調査の結果を踏まえた湧き水マップを市内の小学5年生に配布した。	湧き水調査の結果を踏まえた湧き水マップを市内の小学3年生に配布。	湧き水マップを市内の小学3年生に配布。	-	
課題・問題点						湧き水マップを活用したイベント開催など、湧き水マップの更なる活用方法等の検討が必要。					
今後の方針						理由(継続以外の場合は記入)					
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止						湧き水スポットの整備と合わせ、紹介方法を検討。					
検討委員会審査・コメント						継続的な取組が求められる。			評価	継続	
を(6)守り育てよう	と②啓発	湧き水の保	6-8	湧き水のある公園の維持管理を行います。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値	
栗谷津公園、江川親水公園等を管理	栗谷津公園、江川親水公園等を管理	栗谷津公園、江川親水公園等を管理。	栗谷津公園、江川親水公園等を管理。	-							
課題・問題点						関係部署と連携した事業の取り組み。					
今後の方針						理由(継続以外の場合は記入)					
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止											
検討委員会審査・コメント						継続的な取組が求められる。			評価	継続	
を(6)守り育てよう	と②啓発	湧き水の保	6-9	湧き水の活用方法を検討します。	環境課 まちづくり推進課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値	
<参照>(5)-②	<参照>(5)-②	<参照>(5)-②	<参照>(5)-②	-							
課題・問題点						<参照>(5)-②					
今後の方針						理由(継続以外の場合は記入)					
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止											
検討委員会審査・コメント						令和3年度に策定した湧水と緑の活用基本方針に基づき、関係課と活用方法について検討することが望ましい。			評価	検討	
を(6)守り育てよう	と②啓発	湧き水の保	6-10	湧き水とその周辺エリアの整備手法を検討します。	環境課 まちづくり推進課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値	
<参照>(5)-②	<参照>(5)-②	<参照>(5)-②	<参照>(5)-②	-							
課題・問題点						<参照>(5)-②					
今後の方針						理由(継続以外の場合は記入)					
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止											
検討委員会審査・コメント						令和3年度に策定した湧水と緑の活用基本方針に基づき、関係課と活用方法について検討することが望ましい。			評価	検討	
を(6)守り育てよう	と②啓発	湧き水の保	6-11	湧き水情報の共有化と啓発方法を検討します。	環境課 まちづくり推進課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値	
<参照>(5)-②、(6)-②	<参照>(5)-②、(6)-②	<参照>(5)-②、(6)-②	<参照>(5)-②、(6)-②	-							
課題・問題点						<参照>(5)-②、(6)-②					
今後の方針						理由(継続以外の場合は記入)					
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止											
検討委員会審査・コメント						継続的な取組が求められる。			評価	継続	
を(6)守り育てよう	化③景勝地の保護・文	6-12	寺社仏閣を保護するとともに、社寺林の保全に努めます。	生涯学習課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値		
<参照>(2)-①	<参照>(2)-①	<参照>(2)-①	<参照>(2)-①	-							
課題・問題点						<参照>(2)-①					
今後の方針						理由(継続以外の場合は記入)					
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止											
検討委員会審査・コメント						継続的な取組が求められる。			評価	継続	
を(6)守り育てよう	文③景勝地の保護・	6-12	寺社仏閣を保護するとともに、社寺林の保全に努めます。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値		
<参照>(2)-①	<参照>(2)-①	<参照>(2)-①	<参照>(2)-①	-							
課題・問題点						<参照>(2)-①					
今後の方針						理由(継続以外の場合は記入)					
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止											
検討委員会審査・コメント						継続的な取組が求められる。			評価	継続	
を(6)守り育てよう	の③景勝地・文化財	6-13	開発者に対して緑化指導を実施するとともに、景観配慮について協議します。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値		
富士見市開発行為等指導要綱に基づき、一定面積の開発の際には緑地を整備するよう指導した。	富士見市開発行為等指導要綱に基づき、一定面積の開発の際には緑地を整備するよう指導した。	富士見市開発行為等指導要綱に基づき、一定面積の開発の際には緑地を整備するよう指導。	富士見市開発行為等指導要綱に基づき、一定面積の開発の際には緑地を整備するよう指導。	-							
課題・問題点						-					
今後の方針						理由(継続以外の場合は記入)					
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止											
検討委員会審査・コメント						継続的な取組が求められる。			評価	継続	

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(6)里地里山を守り育てよう

育(6) 育てよう	護(3) 景勝地・文化財の保護	6-14	埼玉県景観条例・景観計画に基づく景観形成を推進します。	都市計画課	取組実績(H30) 埼玉県景観条例及び埼玉県景観計画に基づき、一定規模を超える建築物等の新築や修繕等を行う場合に、景観形成基準を踏まえた上で外観の色彩やデザインなどについて指導を行った。	取組実績(R1) 埼玉県景観条例及び埼玉県景観計画に基づき、一定規模を超える建築物等の新築や修繕等を行う場合に、景観形成基準を踏まえた上で外観の色彩やデザインなどについて指導を行った。	取組実績(R2) 埼玉県景観条例及び埼玉県景観計画に基づき、一定規模を超える建築物等の新築や修繕等を行う場合に、景観形成基準を踏まえた上で外観の色彩やデザインなどについて指導。	取組実績(R3) 埼玉県景観条例及び埼玉県景観計画に基づき、一定規模を超える建築物等の新築や修繕等を行う場合に、景観形成基準を踏まえた上で外観の色彩やデザインなどについて指導。	目標値
					課題・問題点	指導に関する周知。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止				
					検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。		評価	継続
を(6) 守り育てよう	財(3) 景勝地・文化	6-15	指定文化財制度を活用した保全方法を検討します。	生涯学習課	取組実績(H30) 適宜、市指定文化財の記念物所有者に文化財保全指導の実施	取組実績(R1) 適宜、市指定文化財の記念物所有者に文化財保全指導の実施	取組実績(R2) 適宜、市指定文化財の記念物所有者に文化財保全指導の実施。	取組実績(R3) 適宜、市指定文化財の記念物所有者に文化財保全指導の実施。	目標値
					課題・問題点	現状、景勝地の指定なし。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止				
					検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。		評価	継続
を(6) 守り育てよう	業(4) 環境配慮型農業の推進	6-16	優良農業に関する普及啓発を図ります。	農業振興課	取組実績(H30) 効率的な直播栽培等の普及啓発に努めた。	取組実績(R1) 効率的な直播栽培等、環境にも優しい先進的な農業の普及啓発に努めた。	取組実績(R2) 効率的な直播栽培等、環境にも優しい先進的な農業の普及啓発に努めた。	取組実績(R3) 効率的な直播栽培等、環境にも優しい先進的な農業の普及啓発に努めた。	目標値
					課題・問題点	-			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止				
					検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。		評価	継続
(6) 里地里山を守り育てよう	(4) 環境配慮型農業の推進	6-17	人と環境にやさしい農業の支援を行います。	農業振興課	取組実績(H30) ・減農薬による農作物の作付等を支援した。 ・富士見市農業研究団体連絡協議会を通じて菜の花種を会員に配布し、菜の花を緑肥にする取り組みを支援した。 ・埼玉県特別栽培農産物認証制度やエコファーマー認定制度の周知を行った。	取組実績(R1) ・減農薬による農作物の作付等を支援した。 ・富士見市農業研究団体連絡協議会を通じて菜の花種を会員に配布し、菜の花を緑肥にする取り組みを支援した。 ・埼玉県特別栽培農産物認証制度やエコファーマー認定制度の周知を行った。	取組実績(R2) ・減農薬による農作物の作付等を支援。 ・富士見市農業研究団体連絡協議会を通じて菜の花種を会員に配布し、菜の花を緑肥にする取り組みを支援。 ・埼玉県特別栽培農産物認証制度やエコファーマー認定制度を周知。	取組実績(R3) ・減農薬による農作物の作付等を支援。 ・富士見市農業研究団体連絡協議会を通じて菜の花種を会員に配布し、菜の花を緑肥にする取り組みを支援。 ・埼玉県特別栽培農産物認証制度やエコファーマー認定制度を周知。 ・環境に配慮した農業経営を支援するため、生分解性マルチフィルムの購入経費等の補助を検討。	目標値
					課題・問題点	-			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止				
					検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。		評価	継続
育(6) 育てよう	進(4) 環境配慮型農業の推進	6-18	くず麦等の支給を行います。	農業振興課	取組実績(H30) 冬場の農地の土ほり対策として、くず麦を配布し緑肥作物の栽培を推進した。 くず麦配布量1,593kg(希望農家127人)【平成30年度】	取組実績(R1) 冬場の農地の土ほり対策として、くず麦を配布し緑肥作物の栽培を推進した。 くず麦配布量1,562kg(希望農家131人)【令和元年度】	取組実績(R2) 冬場の農地の土ほり対策として、くず麦を配布し緑肥作物の栽培を推進。 くず麦配布量1,575kg(希望農家131人)【令和2年度】	取組実績(R3) 冬場の農地の土ほり対策として、くず麦を配布し緑肥作物の栽培を推進。 くず麦配布量1,685kg(希望農家147人)【令和3年度】	目標値
					課題・問題点	-			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止				
					検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。		評価	継続
て(6) 育てよう	(4) 環境配慮型農業の推進	6-19	農業公害対策に関する情報提供に努めます。	農業振興課	取組実績(H30) 農業委員会と連携を図り、全農家あてに農地の土ほり対策の理解等を周知した。	取組実績(R1) 全農家あてに農地の土ほり対策の理解を周知したほか、農業の取扱い方法など、農業公害につながる可能性のあるものに関し、パンフレットの配架やポスターの掲示を行った。	取組実績(R2) 全農家あてに農地の土ほり対策の理解を周知したほか、農業の取扱い方法など、農業公害につながる可能性のあるものに関し、パンフレットの配架やポスターの掲示。	取組実績(R3) 全農家あてに農地の土ほり対策の理解を周知したほか、農業の取扱い方法など、農業公害につながる可能性のあるものに関し、パンフレットの配架やポスターの掲示。	目標値
					課題・問題点	市街化区域内では、住宅開発と農地との共生が課題。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止				
					検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。		評価	継続

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(6)里地里山を守り育てよう

守(6) 育てよう 里地里山	⑤ 地産地消の推進	6-20	地元農産物の給食等への導入を行います。	学校給食センター	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					地元農作物(米、ほうれん草、かぶ、梨等)を取り入れた給食づくりに努めた。地元農作物導入割合41%【平成30年度】	地元農作物(米、ほうれん草、かぶ、梨等)を取り入れた給食づくりに努めた。地元農作物導入割合34%【令和元年度】	地元農作物(米、ほうれん草、かぶ、梨等)を取り入れた給食づくりに努めた。地元農作物導入割合38%【令和2年度】	地元農作物(米、ほうれん草、かぶ、梨等)を取り入れた給食づくりに努めた。地元農作物導入割合37%【令和3年度】	-
課題・問題点					市内農家は個人の零細事業者であるため、これ以上の導入は難しい。				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				
					評価		継続		
育(6) 育てよう 里地里山	⑤ 地産地消の推進	6-21	農業マップを活用して地産地消を啓発します。	農業振興課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					農業マップを窓口配架したほか、各種イベントの際に配布することにより、地産地消の推進に向け、市内農産物のPRに努めた。	農業マップを市HPに掲載したほか、窓口配架することにより、地産地消の推進に向け、市内農産物のPRに努めた。	農業マップを市HPに掲載したほか、窓口配架することにより、地産地消の推進に向け、市内農産物のPRに努めた。	農業マップを市HPに掲載したほか、窓口配架することにより、地産地消の推進に向け、市内農産物のPRに努めた。	-
課題・問題点									
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				
					評価		継続		
う(6) 育てよう 里地里山	⑤ 地産地消の推進	6-22	地元農産物・特産品の普及啓発を図ります。	農業振興課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					市内開催のイベントに参加し、地元農産物や特産品のPRや販売を行った。臨時農産物直売所「つきいち」12回開催【平成30年度】	市内開催のイベント等に参加し、地元農産物や特産品のPRや販売を行った。旬の市内産農産物や加工品のPRイベント開催 臨時農産物直売所「つきいち」10回開催 ららぽーと富士見での梨・新米PR(各1回)【令和元年度】	市内開催のイベント等に参加し、地元農産物や特産品のPRや販売。旬の市内産農産物や加工品のPRイベント開催臨時農産物直売所「つきいち」7回開催【令和2年度】	市内開催のイベント等に参加し、地元農産物や特産品のPRや販売をした。農産物消費拡大オリジナルシールに新たなデザインを追加作成し、農業者等に配布した。旬の市内産農産物や加工品のPRイベント開催臨時農産物直売所「つきいち」7回開催【令和3年度】	-
課題・問題点					農業者の高齢化や新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、イベント等の参加が難しい状況がみられる。				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					カーボンフットプリントなどの取組の検討も含め、継続的な取組が求められる。				
					評価		継続		
よう(6) 育てよう 里地里山	⑤ 地産地消の推進	6-23	地元農産物を利用した食品の地域ブランド化に努めます。	産業経済課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					市内産米「彩のきずな」を使用した加工品(純米吟醸酒「縄文海進」・梅酒「梅恋花」)の製造・販売を支援した。縄文海進2,065本 梅恋花1,200本【平成30年度】	市内産米「彩のきずな」を使用した加工品(純米吟醸酒「縄文海進」・梅酒「梅恋花」)の製造・販売を支援した。縄文海進2,173本 梅恋花1,991本【令和元年度】	市内産米「彩のきずな」を使用した加工品(純米吟醸酒「縄文海進」・梅酒「梅恋花」)の製造・販売を支援した。縄文海進1,887本 梅恋花1,463本【令和2年度】	市内産米「彩のきずな」を使用した加工品(純米吟醸酒「縄文海進」・梅酒「梅恋花」)の製造・販売を支援した。縄文海進2,069本 梅恋花1,188本【令和3年度】	-
課題・問題点					縄文海進販売店の会として、販売会議を開催し、当面5か年の事業・活動の検討を行い、令和4年度に販売促進計画を策定する。				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				
					評価		継続		
(6) 育てよう 里地里山	⑤ 地産地消の推進	6-24	遊休農地等に対する有効活用を推進します。	農業振興課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					遊休農地の活用と抑制を目的に、農地耕作条件を改善する事業を地権者と共同で検討を開始した。	遊休農地の活用と抑制、営農者の継続意識の向上を目指し、下南畑二丁目地区において、農地耕作条件改善事業(実施主体:埼玉県農林公社)の実施に向けた基礎調査を行った。農地耕作条件改善事業整備地区面積2.3ha【令和元年度】	遊休農地の活用と抑制、営農者の継続意識の向上を目指し、下南畑二丁目地区において、農地耕作条件改善事業(実施主体:埼玉県農林公社)の実施に向けた実施設計業務。農地耕作条件改善事業整備地区面積2.3ha【令和2年度】	遊休農地の活用と抑制、営農者の継続意識の向上を目指し、下南畑二丁目地区において、農地耕作条件改善事業(実施主体:埼玉県農林公社)の実施に工事を実施。また、上南畑戸中堀地区での事業推進のため、地域説明会、地権者説明会を実施。農地耕作条件改善事業整備地区面積2.3ha【令和3年度】	-
課題・問題点					農業従事者の高齢化や後継者不足から遊休農地の抑制策に取り組む必要がある。				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				
					評価		継続		

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(6)里地里山を守り育てよう

て(6)う 里地里山を守り育	⑤ 地産地消の推進	6-25 農業の担い手・新規就農者支援を推進します。	農業振興課	取組実績(H30) ・農協や農業者の会議等において制度の周知に努めた。 ・認定農業者、認定新規就農者を支援する補助金制度を設けた。	取組実績(R1) ・農協や農業者の会議等において制度の周知に努めた。 ・認定農業者、認定新規就農者を支援する補助制度を周知した。 補助金実績2件【令和元年度】	取組実績(R2) ・農協や農業者の会議等において制度の周知に努めた。 ・認定農業者、認定新規就農者を支援する補助制度を周知・見直しを行った。 補助金実績2件【令和2年度】	取組実績(R3) ・農協や農業者の会議等において制度の周知に努めた。 ・認定農業者、認定新規就農者を支援する補助制度を周知・見直した。 補助金実績6件【令和3年度】	目標値 -
				課題・問題点 新たな担い手の育成・技術取得等には複数年を要することから、地域との関わり、経済面等の総合的な支援策が求められる。	理由(継続以外の場合は記入)			
				今後の方針 ■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止				
				検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。	評価	継続	
て(6)う 里地里山を守り育	⑥ 有害鳥獣対策の促進	6-26 有害鳥獣対策について周知します。	環境課	取組実績(H30) HPIにおいて有害鳥獣対策(アライグマ・タヌキ・ハクビシン・カラス)の周知を行った。 有害鳥獣捕獲許可4件(捕獲鳥獣:2頭・117羽)【平成30年度】	取組実績(R1) HPIにおいて有害鳥獣対策(アライグマ・タヌキ・ハクビシン・カラス)の周知を行った。 有害鳥獣捕獲許可6件(捕獲鳥獣:2頭・4羽)【令和元年度】	取組実績(R2) HPIにおいて有害鳥獣対策(アライグマ・タヌキ・ハクビシン・カラス)を周知。 有害鳥獣捕獲許可4件(捕獲鳥獣:1頭・12羽)【令和2年度】	取組実績(R3) HPIにおいて有害鳥獣対策(アライグマ・タヌキ・ハクビシン・カラス)を周知。 有害鳥獣捕獲許可1件(捕獲鳥獣:2個(卵))【令和3年度】	目標値 -
				課題・問題点 鳥獣被害が発生した際に迅速に対応できるよう、ホームページ等での周知を充実させる必要がある。	理由(継続以外の場合は記入)			
				今後の方針 ■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止				
				検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。	評価	継続	

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(7)水環境を大切にしよう

基本方針	施策方針	NO	取組	担当課	進捗状況				目標値	
					取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)		
大(7)にしよう水環境を大切に	全①水辺環境の活用	7-1	水辺環境の美化を推進します。	道路治水課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					課題・問題点	該当事業(工事)なし。				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止					
検討委員会審査・コメント					河川の美化等、継続的な取組が求められる。	評価	継続			
に(7)よう水環境を大切に	活①水辺環境の保全と活用	7-2	国や県と連携し、水辺環境の保全を推進します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					県の「川の国応援団」事業に関するチラシやリーフレットを窓口に配架した。	県の「川の国応援団」事業に関するチラシやリーフレットを窓口に配架した。	県の「川の国応援団」事業に関するチラシやリーフレットを窓口に配架した。	県の「川の国応援団」事業に関するチラシやリーフレットを窓口に配架した。		
					課題・問題点	国や県が推進する水辺環境の取組を周知するだけでなく、市も取組の参加者となるなどし、活動内容を市民や事業者にも周知・拡散していくような手法の研究が必要である。				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。	評価	継続			
し(7)よう水環境を大切に	用①水辺環境の保全と活用	7-3	水辺環境保全の構築に向けた仕組みづくりを検討します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					県の「川の国応援団」の新規事業「川のボランティア体験講座」など、他自治体における取組事例の情報収集を行った。	県の「川の国応援団」事業など、自治体における取組事例の情報収集を行った。	県の「川の国応援団」事業など、自治体における取組事例情報を収集。	県の「川の国応援団」事業など、自治体における取組事例情報を収集。		
					課題・問題点	地域の方が水辺環境に関心を持ち、自発的に環境保全活動を提起・参加することができるよう、支援する施策が必要である。				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
検討委員会審査・コメント					保全活動に取り組む団体等との支援・連携を検討することが望ましい。	評価	検討			
うを(7)にしよう水環境を大切に	保①水と水辺環境の活用	7-4	水と触れ合う場の整備手法を検討します。	道路治水課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					先進自治体の情報の収集に努めた。	先進自治体の情報の収集に努めた。	先進自治体の情報の収集に努めた。	先進自治体の情報の収集に努めた。		
					課題・問題点	-				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
検討委員会審査・コメント					水と触れ合うことができる場所の維持管理について、継続的な取組が求められる。	評価	継続			
(7)水環境を大切にしよう	②生活排水処理対策の推進	7-5	公共用水域の水質調査を行います。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					7地点において年2回の水質調査を行った。 ※調査地点:新河岸川・柳瀬川・砂川堀・富士見江川(上・中・下)・唐沢堀 環境基準達成割合85.7%【平成30年度】	7地点において年2回の水質調査を行った。 ※調査地点:新河岸川・柳瀬川・砂川堀・富士見江川(上・中・下)・唐沢堀 環境基準達成割合85.7%【令和元年度】	7地点において年2回(夏季、冬季)の水質調査を実施。 ※調査地点:新河岸川、柳瀬川、砂川堀、富士見江川(上流・中流・下流)、唐沢堀。 環境基準達成割合 SS・DO・大腸菌群数・全窒素・全リンは100%、pHは71.4%、BODは85.7%【令和2年度】	7地点において年2回(夏季、冬季)の水質調査を実施。 ※調査地点:新河岸川、柳瀬川、砂川堀、富士見江川(上流・中流・下流)、唐沢堀。 環境基準達成割合 BOD・大腸菌群数・全窒素・全リン・MBASは100%、pH・SS・DOは92.8%【令和3年度】		
					課題・問題点	水質は一度汚染されてしまうと、改善までに時間を要することも多いことから、引き続き、監視が必要である。				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。	評価	継続			
よ(7)よう水環境を大切にしよう	進②生活排水処理対策の推進	7-6	公共下水道整備計画区域内の整備を促進します。	下水道課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	整備率100%【令和6年度】	
					平成30年度工事実績:1,339.1m 整備率84.2%【平成30年度末】	令和元年度工事実績:585.5m 整備率85.7%【令和元年度末】	令和2年度工事実績121.24m 整備率86.3%【令和2年度末】	令和3年度工事実績881.59m 整備率86.7%【令和3年度末】		
					課題・問題点	公共下水道整備計画区域においては、令和6年までに公共下水道整備完了を目指しているため、効果的かつ効率的な施策を推進する必要がある。				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。	評価	継続			

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(7)水環境を大切にしよう

①	②	7-7	水質汚濁の防止に努めます。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					<p>・県と連携を図り、水質事故の防止に向けた記事を広報に掲載した。</p> <p>・水質事故等に関する市民からの通報に基づき現場に急行し、簡易検査を必要に応じて実施するなど、適切な対応を図った。</p>	<p>・県と連携を図り、水質事故の防止に向けた記事を広報に掲載した。</p> <p>・水質事故等に関する市民からの通報に基づき現場に急行し、簡易検査を必要に応じて実施するなど、適切な対応を図った。</p>	<p>・県と連携を図り、水質事故の防止に向けた記事を広報に掲載。</p> <p>・水質事故等に関する市民からの通報に基づき現場に急行し、必要に応じた簡易検査など、適切に対応。</p>	<p>・県と連携を図り、水質事故の防止に向けた記事を広報に掲載。</p> <p>・水質事故等に関する市民からの通報に基づき現場に急行し、必要に応じ簡易検査を行うなど、水質汚濁防止に努めた。</p>	-
課題・問題点					-				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				
					評価		継続		
よ(7)	進②	7-8	浄化槽の適切な管理を啓発するとともに、単独浄化槽の転換時における啓発方法を検討します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					<p>・浄化槽の適正な管理について、広報及びHPに記事を掲載し、市民に対して周知啓発を行った。</p> <p>・悪臭等、市民等から相談があった場合には、現地を調査し、直接指導を行った。</p>	<p>・浄化槽の適正な管理について、広報及びHPに記事を掲載し、市民に対して周知啓発を行った。</p> <p>・悪臭等、市民等から相談があった場合には、現地を調査し、直接指導を行った。</p>	<p>・浄化槽の適正な管理について、広報及びHPに記事を掲載し、市民に対して周知啓発。</p> <p>・悪臭等、市民等から相談があった場合には、現地を調査し、直接指導。</p>	<p>・浄化槽の適正な管理について、広報及びHPに記事を掲載し、市民に対して周知啓発。</p> <p>・悪臭等の相談があった場合には、現地を調査し、指導を実施。</p>	-
課題・問題点					浄化槽の適切な維持管理について、より効果的な啓発方法について検討が必要である。				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					法定検査の検査率向上に努め、継続的な取組が求められる。				
					評価		検討		
(7)	②	7-9	未処理生活雑排水の流入防止に努めます。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					<p>合併処理浄化槽であっても、適正管理を怠っている場合には水質汚濁の要因につながるため、そのような状態を発見(市民からの通報を含む。)したときには、当該所有者に対して適正管理を行うように直接指導を行った。</p>	<p>合併処理浄化槽であっても、適正管理を怠っている場合には水質汚濁の要因につながるため、そのような状態を発見(市民からの通報を含む。)したときには、当該所有者に対して適正管理を行うように直接指導を行った。</p>	<p>合併処理浄化槽であっても、適正管理を怠っている場合には水質汚濁の要因につながるため、そのような状態を発見(市民からの通報を含む。)した場合には、当該所有者に対して適正管理を行うよう直接指導。</p>	<p>浄化槽が適正に管理されていない場合、水質汚濁の要因につながるため、そのような状態を発見(市民からの通報を含む。)した場合には、当該所有者に対して適正管理を行うよう指導を実施。</p>	-
課題・問題点					市民からの通報に基づき調査・指導しているが、適正に管理がされていない未届の浄化槽や管理不全の浄化槽が存在するため、適正管理の周知強化が必要である。				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				
					評価		継続		

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(8)快適な生活を送れるまちを目指します

基本方針	施策方針	NO	取組	担当課	進捗状況				目標値
					取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	
ま(8)生活を送れるまちを目指す	①公園・緑地の整備	8-1	公園・緑地等の計画的な整備を行います。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					-	-	-	-	-
					課題・問題点	公園のない地域の公園整備と用地の確保			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止				
検討委員会審査・コメント					区画整理等の際に公園・緑地等の整備を行うことが望ましい。			評価	継続
を(8)生活を送れるまちを目指す	①公園・緑地等の整備	8-2	市民協働による公園の整備・維持管理を推進します。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					協働による花壇の花植え作業の実施	協働による花壇の花植え作業の実施	コロナウィルス感染症、感染拡大に配慮し本年度については事業を中止。	コロナウィルス感染症、感染拡大に配慮し本年度については事業を中止。	-
					課題・問題点	ボランティアの高齢化による参加者の減少。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止				
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。			評価	継続
指(8)送れるまちを目指す	①公園・緑地等の整備	8-3	生垣設置奨励制度の普及啓発を図ります。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					広報・HPに掲載しPRをした。	広報・HPに掲載しPRをした。	広報・HPに掲載しPRした。生け垣づくり助成金実績0件【令和2年度】	広報・HPに掲載しPRした。生け垣づくり助成金実績0件【令和3年度】	-
					課題・問題点	活字の減少。令和3年度は活字なし。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止				
検討委員会審査・コメント					周知・啓発方法の工夫と併せ、補助内容を再検討することが望ましい。			評価	検討
ま(8)送れるまちを目指す	①公園・緑地等の整備	8-4	自然にふれあえる散策路の整備手法を検討します。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					・柵等の設置により園路の整備 ・雑草の除去 ・散策路にウッドチップを敷設等を行い、散策路を適宜整備した。	・柵等の設置により園路の整備 ・雑草の除去 ・散策路にウッドチップを敷設等を行い、散策路を適宜整備した。	・柵等の設置により園路の整備。 ・雑草の除去。 ・散策路にウッドチップを敷設等を行い、散策路を適宜整備した。	・柵等の設置により園路の整備。 ・雑草の除去。 ・散策路にウッドチップを敷設等を行い、散策路を適宜整備した。	-
					課題・問題点	老木等の適正な維持管理。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止				
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。			評価	継続
れ(8)ま(8)生活を送れるまちを目指す	①公園・緑地等の整備	8-5	公園・緑地等の維持管理における参加手法を検討します。	都市計画課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					町会、ボランティア団体等により、花壇・公園管理の実施	町会、ボランティア団体等により、花壇・公園管理の実施	町会、ボランティア団体等により、花壇・公園管理の実施。令和2年度については、コロナウィルス感染症、感染拡大に配慮し事業を中止。	町会、ボランティア団体等により、花壇・公園管理の実施。令和3年度については、コロナウィルス感染症、感染拡大に配慮し事業を中止。	-
					課題・問題点	・ボランティアの高齢化による参加者の減少。団体等による維持管理が難しくなると、維持管理を市に戻される。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止				
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。			評価	継続
を(8)指(8)生活を送れるまちを目指す	②きれいなまちづくりの推進	8-6	クリーンアップ運動などの地域における観光美化活動を推進します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					地域における環境美化活動を推進するため、町会や自治会、育成会などの団体が自主的に実施しているクリーン作戦において、ごみ袋の配布や回収したごみの収集などの支援を行った。クリーン作戦事業 実施団体:95団体 回収量:13,060kg【平成30年度】	地域における環境美化活動を推進するため、町会や自治会、育成会などの団体が自主的に実施しているクリーン作戦において、ごみ袋の配布や回収したごみの収集などの支援を行った。クリーン作戦事業 実施団体:55団体 回収量:10,300kg【令和元年度】	地域における環境美化活動を推進するため、町会や自治会、育成会などの団体が自主的に実施しているクリーン作戦において、ごみ袋の配布や回収したごみの収集などを支援。クリーン作戦事業 実施団体:18団体 回収量:3,480kg【令和2年度】	地域における環境美化活動を推進するため、町会や自治会、育成会などの団体が自主的に実施しているクリーン作戦において、ごみ袋の配布や回収したごみの収集などを支援。クリーン作戦事業 実施団体:29団体 回収量:6,480kg【令和3年度】	-
					課題・問題点	環境美化活動を実施する団体間を連携するための支援方法の研究が必要。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止				
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。			評価	継続

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(8)快適な生活を送れるまちを目指します

指(8) 快適な生活を送れるまちを目指します	② きれいなまちづくりの推進	8-7	「富士見市をきれいにする条例(美化推進計画)」及び「富士見市きれいにする日」の普及啓発を図ります。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					<p>・富士見市をきれいにする条例のうち、市民からの問い合わせが多い路上喫煙について、取組内容を周知啓発するため、市内3駅周辺を中心に設置しているのぼり旗・路面シール等の維持管理を行った。また、条例に関する周知啓発を図るため、富士見市環境施策推進市民会議との協働による街頭キャンペーンを実施するとともに、広報に条例(路上喫煙)に関する記事を掲載した。</p> <p>・富士見市をきれいにする日については、5月と11月の最終日曜日を富士見市をきれいにする日として設定し、広報やHPで周知を行い、美化活動への市民参加を促した。</p>	<p>・富士見市をきれいにする条例のうち、市民からの問い合わせが多い路上喫煙について、取組内容を周知啓発するため、市内3駅周辺を中心に設置しているのぼり旗・路面シール等の維持管理を行った。また、条例に関する周知啓発を図るため、富士見市環境施策推進市民会議との協働による街頭キャンペーンを実施するとともに、広報に条例(路上喫煙)に関する記事を掲載した。</p> <p>・富士見市をきれいにする日については、5月と11月の最終日曜日を富士見市をきれいにする日として設定し、広報やHPで周知を行い、美化活動への市民参加を促した。</p>	<p>・富士見市をきれいにする条例のうち、市民からの問い合わせが多い路上喫煙について、取組内容を周知・啓発のため、市内3駅周辺を中心に設置しているのぼり旗・路面シール等を維持管理。</p> <p>・条例に関する周知啓発のため、例年であれば、富士見市環境施策推進市民会議との協働による街頭キャンペーンを行うが、新型コロナウイルスによる感染症の拡大を受け中止とした。</p> <p>・周知・啓発のため、広報に条例(路上喫煙)に関する記事を掲載。</p> <p>・5月と11月の各最終日曜日を富士見市をきれいにする日として設定し、広報やHPで周知し、美化活動への市民参加を促した。</p>	<p>・富士見市をきれいにする条例のうち、市民からの問い合わせが多い路上喫煙について、取組内容を周知・啓発のため、市内3駅周辺を中心に設置しているのぼり旗・路面シール等を維持管理。</p> <p>・条例に関する周知啓発のため、例年であれば、富士見市環境施策推進市民会議との協働による街頭キャンペーンを行うが、新型コロナウイルスによる感染症の拡大を受け中止とした。</p> <p>・周知・啓発のため、広報に条例(路上喫煙)に関する記事を掲載。</p> <p>・5月と11月の各最終日曜日を富士見市をきれいにする日として設定し、広報やHPで周知し、美化活動への市民参加を促した。</p>	-
課題・問題点					<p>・路上喫煙について、市民以外の方への周知方法を研究する必要がある。</p> <p>・鶴瀬駅東西口においては、土地区画整理事業継続中のため、事業終了に合わせた路上喫煙禁止区域の見直しが必要である。</p>				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				
指(8) 快適な生活を送れるまちを目指す	② きれいなまちづくりの推進	8-8	空き地・空き家の適正な管理指導を行います。	建築指導課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					<p>・管理不全な状態の空家の所有者等への適正管理通知による適正管理の促進</p> <p>・軽微な措置の実施</p> <p>空き家処理件数 適正管理通知73件 軽微な措置11件【平成30年度】</p>	<p>・管理不全な状態の空家の所有者等への適正管理通知による適正管理の促進</p> <p>・軽微な措置の実施</p> <p>空家処理件数 適正管理通知50件 軽微な措置13件【令和元年度】</p>	<p>・管理不全な状態の空家の所有者等への適正管理通知による適正管理の促進</p> <p>・軽微な措置の実施。</p> <p>空家処理件数 適正管理通知62件 軽微な措置3件【令和2年度】</p>	<p>・管理不全な状態の空家の所有者等への適正管理通知による適正管理の促進</p> <p>・軽微な措置の実施。</p> <p>空家処理件数 適正管理通知66件 軽微な措置1件【令和3年度】</p>	-
課題・問題点					空家の適正な管理については、第一義的に所有者等が責任を持って行うこととなっている。しかしながら、所有者等については遠方に居住している場合があるなど、空家の現況把握や定期的な維持管理が難しく、適正な管理を行っていない所有者等がいることもあり、管理意識の醸成を促進することが課題となっている。				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				
れ(8) 快適な生活を送れるまちを目指す	の② きれいなまちづくり	8-8	空き地・空き家の適正な管理指導を行います。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					<p>空き家相談窓口である建築指導課と連携を図り、空き家に対する苦情対応を行った。</p> <p>適正管理通知 空き家:28件 空き地:8件【平成30年度】</p>	<p>空き家相談窓口である建築指導課と連携を図り、空き家に対する苦情対応を行った。</p> <p>適正管理通知 空き家:17件 空き地:14件【令和元年度】</p>	<p>空き家相談窓口である建築指導課と連携し、空き家に対する苦情に対応。</p> <p>適正管理通知 空き家:21件 空き地:18件【令和2年度】</p>	<p>空き家相談窓口である建築指導課と連携し、空き家に対する苦情に対応。</p> <p>適正管理通知 空き家15件【令和3年度】</p>	-
課題・問題点					相続人が不存在である場合などの案件について対応策の検討が必要である。				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				
を(8) 快適な生活を送れるまちを目指す	の② きれいなまちづくり	8-9	街路樹の適正な維持管理を行います。	道路治水課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					委託により定期的な管理を実施	委託により定期的な管理を実施	委託により定期的な管理を実施。	委託により定期的な管理を実施。	-
課題・問題点					-				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(8)快適な生活を送れるまちを目指します

目標	進捗	実施内容	担当課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
				8-10 違法屋外広告物・放置自転車の撤去・処分等を行います。	違法屋外広告物の簡易除却(年間24回、除却枚数1,514枚、処分量 1,550kg) ・放置自転車の撤去(年間105回、撤去台数1,246台、処分台数712台)	違法屋外広告物の簡易除却(年間24回、除却枚数1,305枚、処分量 200kg) ・放置自転車の撤去(年間105回、撤去台数1,160台、処分台数931台)	違法屋外広告物の簡易除却(年間24回、除却枚数660枚、処分量 170kg) ・放置自転車の撤去(年間105回、撤去台数539台、処分台数736台)	違法屋外広告物の簡易除却(年間24回、除却枚数783枚、処分量 460kg) ・放置自転車の撤去(年間105回、撤去台数411台、処分台数540台)
課題・問題点				夕方以降の放置自転車対策が課題となっている。				
今後の方針				理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止								
検討委員会審査・コメント				継続的な取組が求められる。				
評価				継続				
目標	進捗	実施内容	担当課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
				8-11 美化推進協定を推進します。	市と富士見市商工会・商店会連合会との三者協定に基づき、美化活動の見える化を図るため、美化啓発用消耗品を配布した。 ミニのぼり:250個 腕章:250個【平成30年度】	市と富士見市商工会・商店会連合会との三者協定に基づき、美化活動の見える化を図るため、美化啓発用消耗品を配布した。 腕章:500個【令和元年度】	美化活動の見える化を図るため、市と富士見市商工会・商店会連合会との三者協定に基づき、美化啓発用消耗品を配布。 ミニのぼり旗:100個【令和2年度】	美化活動の見える化を図るため、市と富士見市商工会・商店会連合会との三者協定に基づき、美化啓発用消耗品を配布。 ミニのぼり旗:100個【令和3年度】
課題・問題点				-				
今後の方針				理由(継続以外の場合は記入)				
□継続 ■検討 □改善 □達成 □廃止				商工会、商店会連合会と協議のうえ、美化推進に効果的な取組を検討。				
検討委員会審査・コメント				関係団体と美化推進の啓発に向けた効果的な取組手法を検討することが望ましい。				
評価				検討				
目標	進捗	実施内容	担当課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
				8-12 公共空間における環境美化に向けた庁内連携体制を検討します。	コスモス街道から採取したコスモスの種を地域文化振興課経由で取得し、ウッドデッキに設置しているプランターに植え、公共空間の環境美化に努めた。	コスモス街道から採取したコスモスの種を地域文化振興課経由で取得し、ウッドデッキに設置しているプランターに植え、公共空間の環境美化に努めた。	庁舎の花壇やプランターに花を植え、公共空間の環境美化に努めた。	庁舎の花壇やプランターに花を植え、公共空間の環境美化に努めた。
課題・問題点				定期的な維持管理。				
今後の方針				理由(継続以外の場合は記入)				
□継続 □検討 □改善 □達成 ■廃止				庁舎内の清掃については、週5日日常的に実施しており、窓ガラスや床のワックスがけ等の定期清掃も月単位で実施しているため、環境美化の体制は整っている。また、庁舎内でゴミが散乱している等、環境美化に支障が生じれば、市民だけでなく職員からも速やかに通報がはいることから、改めて庁内連携体制を検討しなくても、環境美化に努めることが可能である。				
検討委員会審査・コメント				庁内における連携可能な手法について検討することが望ましい。				
評価				検討				
目標	進捗	実施内容	担当課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
				8-13 不法投棄防止啓発看板の設置・提供を行います。	市内の不法投棄が行われるおそれのある場所について、啓発看板の設置及び作成・配布を行った。	市内の不法投棄が行われるおそれのある場所について、啓発看板の設置及び作成・配布を行った。	市内の不法投棄が行われる恐れのある場所への対策のため、啓発看板の設置、作成、配布。	市内の不法投棄が行われる恐れのある場所への対策のため、啓発看板の設置、作成、配布。
課題・問題点				-				
今後の方針				理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止								
検討委員会審査・コメント				継続的な取組が求められる。				
評価				継続				
目標	進捗	実施内容	担当課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
				8-14 不法投棄パトロールを行います。	埼玉県西部環境管理事務所と合同で、市内の不法投棄が行われるおそれのある場所の監視パトロールを行った。このほか、不法投棄防止の啓発を行うため、埼玉県西部環境管理事務所・埼玉県警察本部・埼玉県環境産業振興協会・ららぽーと富士見と合同で産業廃棄物不法投棄110番の周知を行った。不法投棄発生件数115件【平成30年度】	埼玉県西部環境管理事務所と合同で、市内の不法投棄が行われるおそれのある場所の監視パトロールを行った。このほか、不法投棄防止の啓発を行うため、埼玉県西部環境管理事務所・埼玉県警察本部・埼玉県環境産業振興協会・ららぽーと富士見と合同で産業廃棄物不法投棄110番の周知を行った。不法投棄発生件数80件【令和元年度】	・埼玉県西部環境管理事務所と合同による、市内の不法投棄が行われる恐れのある場所のパトロール。 ・不法投棄防止の啓発のため、埼玉県西部環境管理事務所・埼玉県警察本部・埼玉県環境産業振興協会・ららぽーと富士見と合同により、産業廃棄物不法投棄110番の周知。不法投棄発生件数106件【令和2年度】	・埼玉県西部環境管理事務所と合同による、市内の不法投棄が行われる恐れのある場所のパトロール。 ・不法投棄防止の啓発のため、埼玉県西部環境管理事務所・埼玉県警察本部・埼玉県環境産業振興協会・ららぽーと富士見と合同により、産業廃棄物不法投棄110番の周知。不法投棄発生件数107件【令和3年度】
課題・問題点				-				
今後の方針				理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止								
検討委員会審査・コメント				継続的な取組が求められる。				
評価				継続				

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(8)快適な生活を送れるまちを目指します

取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
				-
<参照>(8)-③	<参照>(8)-③	<参照>(8)-③	<参照>(8)-③	
課題・問題点		理由(継続以外の場合は記入)		
今後の方針				
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止				
検討委員会審査・コメント		継続的な取組が求められる。 評価 継続		

取組実績(H30)

取組実績(R1)

取組実績(R2)

取組実績(R3)

目標値

<参照>(8)-③

<参照>(8)-③

<参照>(8)-③

<参照>(8)-③

-

8-15

環境課

県や警察と連携して不法投棄対策を展開します。

課題・問題点

今後の方針

理由(継続以外の場合は記入)

継続
 検討
 改善
 達成
 廃止

検討委員会審査・コメント
 継続的な取組が求められる。
 評価
 継続

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(9)健全な生活を送ろう

基本方針	施策方針	NO	取組	担当課	進捗状況				目標値	
					取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)		
ろ(9)健全な生活を送	全①身近な生活環境の保	9-1	公害等の相談に対する迅速な対応に取り組みます。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					・公害等対応件数:52件 ・相談の多い騒音、振動、野焼き等に関する情報を広報及HPにより周知啓発した。	・公害等対応件数:64件 ・相談の多い騒音、振動、野焼き等に関する情報を広報及HPにより周知啓発した。	・公害等対応件数:76件 ・広報、HPにより、相談の多い騒音、振動、野焼き等に関する情報の周知・啓発。	・公害等対応件数:60件 ・迅速な相談対応のほか、広報、HPにより、騒音、振動、野焼き等に関する啓発の実施。		
					課題・問題点	相談内容の多様化が進んでおり、解決に時間を要するケースが増加している。				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止					
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				評価	継続
ろ(9)健全な生活を送	全①身近な生活環境の保	9-2	公害問題(大気質、ダイオキシン類、河川水質、自動車騒音)に関する調査・測定を実施し、状況把握に努めるとともに、その結果を公表します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					公害分析調査を実施し、測定結果をHPや年次報告書「富士見市の環境」等に公表した。	公害分析調査を実施し、測定結果をHPや年次報告書「富士見市の環境」等に公表した。	HPや年次報告書「富士見市の環境」等により、公害分析調査による測定結果を公表。	HPや年次報告書「富士見市の環境」等により、公害分析調査による測定結果を公表。		
					課題・問題点	公害問題は、市の区域を越えて広域的に発生する可能性があるため、埼玉県や近隣自治体の測定結果等の適切な把握が必要である。				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止					
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				評価	継続
(9)健全な生活を送ろう	①身近な生活環境の保全	9-3	公共施設等において空間放射線量を測定し、その結果を公表します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					公共施設等における空間放射線量の継続的な測定を実施 ※除染箇所なし 空間放射線量測定施設数:56施設【平成30年度】	公共施設等における空間放射線量の継続的な測定を実施 ※除染箇所なし 空間放射線量測定施設数:58施設【令和元年度】	公共施設等における空間放射線量を継続的に測定。 ※除染対象となる箇所なし 空間放射線量測定施設数:58施設(継続)【令和2年度】	公共施設等における空間放射線量を継続的に測定。 ※除染対象となる箇所なし 空間放射線量測定施設数:58施設(継続)【令和3年度】		
					課題・問題点	東日本大震災後、国の安全宣言がされていないものの、本市では、平成23年度を最後に除染が必要となる箇所は見つからないことから、測定回数等の今後の対応方法についての検討が必要である。				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止					
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				評価	継続
う(9)健全な生活を送	①身近な生活環境の保全	9-4	給食食材等の放射性物質を測定し、その結果を公表します。	学校給食センター	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					給食等の放射性物質含有検査を実施し、結果を公表した。 ※すべての検査において放射性物質は不検出	給食等の放射性物質含有検査を実施し、結果を公表した。 ※すべての検査において放射性物質は不検出	給食等の放射性物質含有検査を実施し、結果を公表した。 ※すべての検査において放射性物質は不検出。	給食等の放射性物質含有検査を実施し、結果を公表した。 ※すべての検査において放射性物質は不検出。		
					課題・問題点	-				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止					
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				評価	継続
ろ(9)健全な生活を送	全①身近な生活環境の保	9-5	環境に配慮した企業の誘致活動に努めます。	まちづくり推進課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					緑豊かで潤いのある市街地景観の形成、環境負荷の低減及び災害リスクの低減を図るため、敷地内緑化率の制限を設けた地区計画の指定を検討した。	緑豊かで潤いのある市街地景観の形成、環境負荷の低減及び災害リスクの低減を図るため、敷地内緑化率の制限を設けた地区計画の指定を検討した。	緑豊かで潤いのある市街地景観の形成、環境負荷の低減及び災害リスクの低減を図るため、敷地内緑化率の制限を設けた地区計画の指定を検討した。	緑豊かで潤いのある市街地景観の形成、環境負荷の低減及び災害リスクの低減を図るため、敷地内緑化率の制限を設けた地区計画の指定を検討した。		
					課題・問題点	-				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止					
検討委員会審査・コメント					上南畑地区地区計画をはじめとして、緑豊かなまちづくりの推進を図ることが望ましい。				評価	継続

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(9)健全な生活を送ろう

（9）健全な生活を送ろう	①身近な生活環境の保全	9-6	広域的な公害問題は県や近隣の地方公共団体と連携して対応します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					<p>・二酸化窒素大気測定:30地点※県調査との相関地点1地点を含む ・光化学スモッグ注意報:2日 ※県が光化学スモッグ注意報以上の発令を出した場合には、防災行政無線の利用及び各教育機関に連絡し、情報提供を行った。 ・ダイオキシン類大気測定:3地点 ・ダイオキシン類土壌調査:1地点 ・自動車騒音常時監視:1路線(5.0km)</p>	<p>・二酸化窒素大気測定:30地点※県調査との相関地点1地点を含む ・光化学スモッグ注意報:5日 ※県が光化学スモッグ注意報以上の発令を出した場合には、防災行政無線の利用及び各教育機関に連絡し、情報提供を行った。 ・ダイオキシン類大気測定:3地点 ・ダイオキシン類土壌調査:1地点 ・自動車騒音常時監視:4路線(6.3km)</p>	<p>・二酸化窒素大気測定:30地点※県調査との相関地点1地点を含む ・光化学スモッグ注意報:3日 ※県が光化学スモッグ注意報以上の発令を出した場合には、防災行政無線での放送や、各教育機関へ連絡するなど、迅速に情報を提供。 ・ダイオキシン類大気測定:3地点 ・ダイオキシン類土壌調査:1地点 ・自動車騒音常時監視:4路線(3.9km)</p>	<p>・二酸化窒素大気測定:30地点※県調査との相関地点1地点を含む ・光化学スモッグ注意報:3日 ※県が光化学スモッグ注意報以上の発令を出した場合には、防災行政無線での放送や、各教育機関へ連絡するなど、迅速に情報を提供。 ・ダイオキシン類大気測定:3地点 ・ダイオキシン類土壌調査:1地点 ・自動車騒音常時監視:3路線(4.4km)</p>	-
課題・問題点					-				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				
					評価		継続		
ろ（9）健全な生活を送ろう	②有害化学物質対策の促進	9-7	公共施設のシックハウス対策を推進します。	営繕課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					<p>施設の新築・改修を行った際、厚生労働省が示す5項目(ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレン)について室内環境測定を実施した。</p>	<p>施設の新築・改修を行った際、厚生労働省が示す5項目(ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレン)について室内環境測定を実施した。</p>	<p>施設の新築・改修を行った際、厚生労働省が示す5項目(ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレン)について室内環境を測定した。</p>	<p>施設の新築・改修を行った際、厚生労働省が示す5項目(ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレン)について室内環境を測定した。</p>	-
課題・問題点					シックハウス対策を考慮した材料・製品の選定が難しい。				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				
					評価		継続		
う（9）健全な生活を送ろう	②有害化学物質対策の促進	9-7	公共施設のシックハウス対策を推進します。	教育政策課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					<p>施設の新築・改修を行った際、厚生労働省が示す5項目(ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレン)について室内環境測定を実施した。</p>	<p>施設の改修を行った際、厚生労働省が示す5項目(ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレン)について室内環境測定を実施した。環境測定を実施した工事・修繕件数5件</p>	<p>施設改修の際、厚生労働省が示す5項目(ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレン)について室内環境を測定した。環境測定を実施した工事・修繕件数6件</p>	<p>施設改修の際、厚生労働省が示す5項目(ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレン)について室内環境を測定した。環境測定を実施した工事・修繕件数3件</p>	-
課題・問題点					-				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				
					評価		継続		
ろ（9）健全な生活を送ろう	②有害化学物質対策の促進	9-8	アスベスト・フロン類に関する対策について国や県と連携した取り組みを進めます。	営繕課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					<p>市有施設(市長部局)外壁吹付け塗材の石綿含有調査を実施</p>	<p>(参考)市有施設(市長部局)外壁吹付け塗材の石綿含有調査を実施【平成30年度】</p>	<p>(参考)市有施設(市長部局)外壁吹付け塗材の石綿含有調査を実施【平成30年度】</p>	<p>施設の改修工事等の際に改修箇所にアスベスト含有建材があった場合、必要に応じて適正な工法により撤去を行っている。</p>	-
課題・問題点					施設管理者の認識と予算の確保が課題となる。また、アスベスト含有建材の撤去等の工法が多岐にわたるため、その選定が難しい。				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				
					評価		継続		
送（9）健全な生活を送ろう	②有害化学物質対策の促進	9-8	アスベスト・フロン類に関する対策について国や県と連携した取り組みを進めます。	建築指導課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					<p>解体時のアスベスト飛散防止対策、フロン類回収義務付けの周知 ・埼玉県で実施する補助制度の普及啓発</p>	<p>解体時のアスベスト飛散防止対策、フロン類回収義務付けの周知 ・埼玉県で実施する補助制度の普及啓発</p>	<p>解体時のアスベスト飛散防止対策、フロン類回収義務付けの周知。 ・埼玉県で実施する補助制度の普及啓発。</p>	<p>解体時のアスベスト飛散防止対策、フロン類回収義務付けの周知。 ・埼玉県で実施する補助制度の普及啓発。</p>	-
課題・問題点					民間建築物の対策は所有者の認識と資金が課題となる。				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				
					評価		継続		

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(9)健全な生活を送ろう

活(9)を送ろう健全な生活	策②の有害化学物質	9-9	有害化学物質に対する正しい知識の普及啓発を図ります。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					県で作成したパンフレットを窓口に配架し、情報提供を行った。	県で作成したパンフレットを窓口に配架し、情報提供を行った。	県で作成したパンフレットを窓口に配架し、情報提供を行った。	県で作成したパンフレットを窓口に配架し、情報提供を行った。	-
課題・問題点									
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				
活(9)を送ろう健全な生活	策②の有害化学物質対策	9-10	有害化学物質に関する対策について県や事業者等と連携した取り組みを推進します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					県の実施する研修会等に参加し、取組についての理解を深めた。	県の実施する研修会等に参加し、取組についての理解を深めた。	県の実施する研修会等に参加し、取り組みへの理解を深めた。	県の実施する研修会等に参加し、取組への理解を深めた。	-
課題・問題点					県の所掌事務であることもあり、直接的な事業者との連携は図れていない。				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				
活(9)を送ろう健全な生活	策②の有害化学物質対策	9-11	建設工事に伴い発生する廃棄物について、適正な分別解体・再資源化を図るため、建設リサイクル法の普及啓発を図ります。	建築指導課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					・市内パトロールやHPによる建設リサイクル法の周知啓発 ・解体工事業の登録事業者の案内 建設リサイクル法に関するパトロール8回実施【平成30年度】	・市内パトロールやHPによる建設リサイクル法の周知啓発 ・解体工事業の登録事業者の案内 建設リサイクル法に関するパトロール2回実施【令和元年度】	・市内パトロールやHPによる建設リサイクル法の周知啓発 ・解体工事業の登録事業者の案内 建設リサイクル法に関するパトロール3回実施【令和2年度】	・市内パトロールやHPによる建設リサイクル法の周知啓発 ・解体工事業の登録事業者の案内 建設リサイクル法に関するパトロール3回実施【令和3年度】	-
課題・問題点					市内パトロール時に、法に基づく標識の未設置等が散見される。				
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)				
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止									
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。				

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(10)みんなで力を合わせて行動しよう

基本方針	施策方針	NO	取組	担当課	進捗状況				目標値
					取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	
うを(1)の地球温暖化防止活動で力を	①の地球温暖化防止活動	10-1	「COOL CHOICE」に賛同し、地球温暖化対策のための国民運動に取り組めます。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-
					「COOL CHOICE」の中でアピール度の高い「COOL BIZ」や「WARM BIZ」等に積極的に参加するほか、周知ポスターを掲示し、認知度の向上に努めた。	「COOL CHOICE」の中でアピール度の高い「COOL BIZ」や「WARM BIZ」等に積極的に参加するほか、周知ポスターを掲示し、認知度の向上に努めた。	「COOL CHOICE」の中でアピール度の高い「COOL BIZ」や「WARM BIZ」等に積極的に参加するほか、周知ポスターを掲示し、認知度の向上に努めた。	「COOL CHOICE」の中でアピール度の高い「COOL BIZ」や「WARM BIZ」等に積極的に参加するほか、周知ポスターを掲示し、認知度の向上に努めた。	
					課題・問題点	市民・事業者・行政それぞれが「COOL CHOICE」に主体的に参加できるよう、周知方法の検討が必要である。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止				
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。	評価	継続		
わ(1)の地球温暖化防止活動で力を	①の地球温暖化防止活動	10-2	インターネットを活用した情報共有を検討します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-
					地球温暖化防止活動を活性化するため、温暖化対策カテゴリー内に「エコライフDAY」に関するページを新たに作成した。	地球温暖化防止活動を活性化するため、市のエコライフDAYホームページで、取組結果に合わせ、温暖化防止の具体的な取り組みを紹介している。	地球温暖化防止活動を活性化するため、市のエコライフDAYホームページにおいて、取組結果に合わせ、温暖化防止の具体的な取り組みを紹介。	地球温暖化防止活動を活性化するため、市のエコライフDAYホームページにおいて、取組結果に合わせ、温暖化防止に関する情報を掲載。	
					課題・問題点	市ホームページ以外にも多様な情報共有方法があるため、引き続き先進自治体の調査・研究が必要である。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止				
検討委員会審査・コメント					インターネットを活用した行政情報の効果的な発信について検討することが望ましい。	評価	検討		
わ(1)の環境保全活動の活性化	②の環境保全活動の活性化	10-3	市民・事業者参加型の環境保全に向けた普及啓発を図ります。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-
					国や県や市で主催する市民又は事業者参加型のイベント等の周知を行い、環境保全活動の活性化に向けた普及啓発を行った。	国や県や市で主催する市民又は事業者参加型のイベント等の周知を行い、環境保全活動の活性化に向けた普及啓発を行った。	国や県や市で主催する市民又は事業者参加型のイベント等を周知し、環境保全活動の活性化に向け普及・啓発。	国や県や市で主催する市民又は事業者参加型のイベント等を周知し、環境保全活動の活性化に向け普及・啓発。	
					課題・問題点	参加型の環境保全啓発事業が少ないので、関係各課と連携しながらどのような事業が実施可能か検討が必要。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止				
検討委員会審査・コメント					庁内関係課等と連携し、環境保全に係る事業の普及啓発や拡充について検討することが望ましい。	評価	検討		
(1)の環境保全活動の活性化	②の環境保全活動の活性化	10-4	環境施策推進市民会議と協働した環境施策を推進します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-
					年2回(6・9月)の街頭キャンペーンの実施、環境講座の開催等により、市民に対して環境保全に関する啓発活動を行った。環境講座参加者57人【平成30年度】	年2回(6・9月)の街頭キャンペーンの実施により、市民に対して環境保全に関する啓発活動を行った。 ・環境施策推進市民会議と共催で環境講座を企画したが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で開催中止となった。令和元年度環境講座開始中止 参考：平成30年度環境講座参加者57人	・例年、年2回(6・9月)、市民に対する環境保全に関する啓発活動のため街頭キャンペーンを実施しているが、新型コロナウイルスによる感染症拡大の影響で開催を中止。 ・環境施策推進市民会議と共催で環境講座を企画したが、新型コロナウイルスによる感染症拡大の影響で開催を中止。 R2年度環境講座 R3.3.5(金)～11(木) 富士見市公式YouTubeチャンネルにおいて動画を公開 参加人数:130名(富士見市環境施策推進市民会議推進員、一般視聴者)	・例年、年2回(6・9月)、市民に対する環境保全に関する啓発活動のため街頭キャンペーンを実施しているが、新型コロナウイルスによる感染症拡大の影響で開催を中止。 ・環境施策推進市民会議と共催で環境講座を企画したが、新型コロナウイルスによる感染症拡大の影響で開催を中止。 R3年度環境講座 R4.3.4(金)～10(木) 富士見市公式YouTubeチャンネルにおいて動画を公開 参加人数:116名(富士見市環境施策推進市民会議推進員、一般視聴者)	
					課題・問題点	新型コロナウイルス感染症の影響により、これまでどおり実施できない事業があるため、新たな協働手法の検討が必要である。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止				
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。	評価	継続		

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(10)みんなで力を合わせて行動しよう

し よ う 1 0 ） み ん な で 力 を 合 わ せ て 行 動	② 環 境 保 全 活 動 の 活 性 化	10-5	環境ビジネスの導入を検討します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値	
					エ ネ ル ギ ー の 地 産 地 消 と エ ネ ル ギ ー ・ 環 境 意 識 の 高 揚 を 図 る た め 、 太 陽 光 発 電 シ ス テ ム 等 の 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー 機 器 等 を 設 置 し た 者 に 対 し て 補 助 金 を 交 付 し た ほ か 、 所 沢 市 等 、 先 進 自 治 体 の 情 報 収 集 を 行 っ た。 太 陽 光 発 電 シ ス テ ム 累 計 設 置 者 843 人 ・ 件【平成30年度末】	エ ネ ル ギ ー の 地 産 地 消 と エ ネ ル ギ ー ・ 環 境 意 識 の 高 揚 を 図 る た め 、 太 陽 光 発 電 シ ス テ ム 等 の 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー 機 器 等 を 設 置 し た 者 に 対 し て 補 助 金 を 交 付 し た ほ か 、 所 沢 市 等 、 先 進 自 治 体 の 情 報 収 集 を 行 っ た。 太 陽 光 発 電 シ ス テ ム 累 計 設 置 者 892人 ・ 件【令和元年度】	エ ネ ル ギ ー の 地 産 地 消 と エ ネ ル ギ ー ・ 環 境 意 識 の 高 揚 を 図 る た め 、 太 陽 光 発 電 シ ス テ ム 等 の 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー 機 器 等 を 設 置 し た 者 に 対 し て 補 助 金 を 交 付 し た ほ か 、 所 沢 市 等 、 先 進 自 治 体 の 情 報 を 収 集。 太 陽 光 発 電 シ ス テ ム 累 計 設 置 者 942 人 ・ 件【令和2年度】	エ ネ ル ギ ー の 地 産 地 消 と エ ネ ル ギ ー ・ 環 境 意 識 の 高 揚 を 図 る た め 、 太 陽 光 発 電 シ ス テ ム 等 の 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー 機 器 等 を 設 置 し た 者 に 対 し て 補 助 金 を 交 付 し た ほ か 、 所 沢 市 等 、 先 進 自 治 体 の 情 報 を 収 集。 太 陽 光 発 電 シ ス テ ム 累 計 設 置 者 986人 ・ 件【令和3年度】	-	
課題・問題点					行政が主体となって環境ビジネスを導入・推進していくためには、本市における活用可能な自然資源の調査・検討と、公共施設への再生可能エネルギー施設の整備を含め、市域全体の整備手法を検討が必要。					
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)					
<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止					環境ビジネスが普及しやすくなる施策の検討や民間事業者等への先進事例の紹介など。					
検討委員会審査・コメント					民間企業を活用した環境ビジネスの導入について、先進自治体の取組などを参考に検討することが望ましい。			評価	検討	
て （ 1 0 ） み ん な で 力 を 合 わ せ て 行 動 し よ う	③ 地 域 連 携 の 推 進 と 情 報 交 換	10-6	環境施策推進市民会議との連携強化と情報交換に努めます。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値	
					環 境 施 策 推 進 市 民 会 議 に お い て 各 種 会 議 (総 会 ・ 全 体 会 ・ 役 員 会 ・ 事 業 推 進 委 員 会 ・ 地 区 ブ ロ ッ ク 会 議) を 開 催 し 、 連 携 強 化 と 情 報 交 換 を 行 っ た。 会 議 開 催 数 10回【平成30年度】	環 境 施 策 推 進 市 民 会 議 に お い て 各 種 会 議 (総 会 ・ 全 体 会 ・ 役 員 会 ・ 事 業 推 進 委 員 会 ・ 地 区 ブ ロ ッ ク 会 議) を 開 催 し 、 連 携 強 化 と 情 報 交 換 を 行 っ た。 会 議 開 催 数 10回【令和元年度】	環 境 施 策 推 進 市 民 会 議 に お い て 各 種 会 議 (総 会 ・ 全 体 会 ・ 役 員 会 ・ 事 業 推 進 委 員 会 ・ 地 区 ブ ロ ッ ク 会 議) を 開 催 す る な ど 、 連 携 を 強 化 し 、 情 報 を 交 換。 会 議 開 催 数 7回【令和2年度】	環 境 施 策 推 進 市 民 会 議 に お い て 各 種 会 議 (総 会 ・ 全 体 会 ・ 役 員 会 ・ 事 業 推 進 委 員 会 ・ 地 区 ブ ロ ッ ク 会 議) を 開 催 す る な ど 、 連 携 を 強 化 し 、 情 報 を 交 換。 会 議 開 催 数 (書 面 開 催 含 む) 7回【令和3年度】	-	
課題・問題点					新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、会議の書面開催や、イベント中止が重なる状況ではあるが、市民・事業者・行政の協働体として、事業を継続する必要がある。					
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)					
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止										
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。			評価	継続	
わ （ 1 0 ） み ん な で 力 を 合 わ せ て 行 動 し よ う	③ 地 域 連 携 の 推 進 と 情 報 交 換	10-7	ボランティア団体との連携強化と情報交換に努めます。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値	
					ク リ ーン 作 戦 を 実 施 す る ボ ラ ン ティア 団 体 (町 会 、 自 治 会 等) に 対 す る 支 援 を 行 い 、 連 携 の 強 化 に 努 め た。 ク リ ーン 作 戦 事 業 実 施 団 体 延べ96団 体【平成30年度】	ク リ ーン 作 戦 を 実 施 す る ボ ラ ン ティア 団 体 (町 会 、 自 治 会 等) に 対 す る 支 援 を 行 い 、 連 携 の 強 化 に 努 め た。 ク リ ーン 作 戦 事 業 実 施 団 体 延べ85団 体【令和元年度】	ク リ ーン 作 戦 を 実 施 す る ボ ラ ン ティア 団 体 (町 会 、 自 治 会 等) を 支 援 し 、 連 携 強 化 に 努 め た。 ク リ ーン 作 戦 事 業 実 施 団 体 延べ28団 体【令和2年度】	ク リ ーン 作 戦 を 実 施 す る ボ ラ ン ティア 団 体 (町 会 、 自 治 会 等) を 支 援 し 、 連 携 強 化 に 努 め た。 ク リ ーン 作 戦 事 業 実 施 団 体 延べ29団 体【令和3年度】	-	
課題・問題点					-					
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)					
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止										
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。			評価	継続	
行 （ 1 0 ） み ん な で 力 を 合 わ せ て 行 動 し よ う	③ 地 域 連 携 の 推 進 と 情 報 交 換	10-8	地域交流の場づくりを推進します。	鶴瀬公民館	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値	
					-	富 士 見 市 民 大 学 に お け る 活 動 の 拠 点 と な っ て い る。	富 士 見 市 民 大 学 に お け る 活 動 の 拠 点 と な っ て い る。	富 士 見 市 民 大 学 に お け る 活 動 の 拠 点 と な っ て い る。	-	
課題・問題点					-					
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)					
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止										
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。			評価	継続	
合 （ 1 0 ） み ん な で 力 を 合 わ せ て 行 動 し よ う	③ 地 域 連 携 の 推 進 と 情 報 交 換	10-8	地域交流の場づくりを推進します。	南畑公民館	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値	
					-	-	-	-	-	
課題・問題点					地域環境に関する活動をしているボランティアの地域交流の場づくりに対する要望が高くはない。					
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)					
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止										
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。			評価	継続	

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(10)みんなで力を合わせて行動しよう

項目	③ 地域連携の推進と情報交換	10-8	地域交流の場づくりを推進します。	水谷公民館	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					せ(10) 行動しようみんなで力を合わせ	10-8	地域交流の場づくりを推進します。	水谷公民館	石井緑地公園に水谷小学校区まちづくり協議会の協力により堆肥置き場を設置し、水谷小学校の児童が落ち葉の堆肥づくりを行った。 年1回 参加児童90人【平成30年度】
					課題・問題点	-			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止	関係団体による活動は継続しているが公民館事業としての支援を令和3年度で終了したため。			
					検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。		評価	継続
項目	③ 地域連携の推進と情報交換	10-8	地域交流の場づくりを推進します。	水谷東公民館	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					いかだりー実行委員会との共催により、「川の探検隊」、「やなせ川いかだりー」を行い、自然環境保全に取り組むとともに、地域交流の場づくりとした。 川の探検隊参加者59人 いかだりー10艇出艇【平成30年度】	「川の探検隊」、「やなせ川いかだりー」を実施し、自然環境保全に取り組むとともに、地域交流の場づくりとした。 川の探検隊参加者43人 いかだりー8艇出艇【令和元年度】	地域交流を図る場として「川の探検隊」及び「やなせ川いかだりー」の開催を計画したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、中止とした。	地域交流を図る場として「川の探検隊」及び「やなせ川いかだりー」の開催を計画したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、中止とした。	-
					課題・問題点	-			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止				
					検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。		評価	継続
項目	③ 地域連携の推進と情報交換	10-9	国・県・近隣の地方公共団体との連携強化と情報交換に努めます。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					国・県主催の会議、講習会等に参加することにより様々な内容の情報収集を行ったほか、一部事務組合事業について、近隣の地方公共団体と会議等を通して意見交換を行った。	国・県主催の会議、講習会等に参加することにより様々な内容の情報収集を行ったほか、一部事務組合事業について、近隣の地方公共団体と会議等を通して意見交換を行った。	国・県主催の会議、講習会等に参加することにより様々な内容の情報を収集したほか、近隣の地方公共団体と会議等を通し、一部事務組合の事業について、意見を交換。	国・県主催の会議、講習会等に参加することにより様々な内容の情報を収集したほか、近隣の地方公共団体と会議等を通し、一部事務組合の事業について、意見を交換。	-
					課題・問題点	-			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止				
					検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。		評価	継続
項目	③ 地域連携の推進と情報交換	10-9	国・県・近隣の地方公共団体との連携強化と情報交換に努めます。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値
					国・県主催の会議、講習会等に参加することにより様々な内容の情報収集を行ったほか、一部事務組合事業について、近隣の地方公共団体と会議等を通して意見交換を行った。	国・県主催の会議、講習会等に参加することにより様々な内容の情報収集を行ったほか、一部事務組合事業について、近隣の地方公共団体と会議等を通して意見交換を行った。	国・県主催の会議、講習会等に参加することにより様々な内容の情報を収集したほか、近隣の地方公共団体と会議等を通し、一部事務組合の事業について、意見を交換。	国・県主催の会議、講習会等に参加することにより様々な内容の情報を収集したほか、近隣の地方公共団体と会議等を通し、一部事務組合の事業について、意見を交換。	-
					課題・問題点	-			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止				
					検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。		評価	継続

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(11)環境について学ぼう・話し合おう

基本方針	施策方針	NO	取組	担当課	進捗状況				目標値
					取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	
話し合おう(1)学ぼう・話し合おう(1)環境に	①環境リーダー	11-1	環境に関する人材バンク登録者の増加に向けた普及啓発を図ります。	生涯学習課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-
					課題・問題点	環境に関する登録者を増加させるためには、市民に対して広く人材バンクの周知を行う必要があると考える。環境に関する知識も、人材バンクで活かすことが出来るということを周知していくことが課題である。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止				
検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。				評価	継続			
うに備(1)つ話し合おう(1)環境に	①環境リーダー	11-2	環境リーダーの育成方法を検討します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-
					課題・問題点	各地域でリーダーとして活動されている方たちへの環境意識の醸成方法について検討が必要。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					□継続 ■検討 □改善 □達成 □廃止	新たな環境リーダーを育成するための手法についても検討が必要。			
検討委員会審査・コメント	まちづくり講座や児童を対象とした環境学習などを通じた環境意識の向上による、新たな環境リーダーの育成についても検討することが望ましい。				評価	検討			
(1)環境について学ぼう・話し合おう	②環境教育の場の整備	11-3	環境講座・まちづくり講座(出前講座)を推進します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-
					課題・問題点	注目される環境問題・環境意識に合わせ、まちづくり講座(出前講座)内容の最適化を継続するとともに、環境教育の場として環境講座内容の充実が必要である。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止				
検討委員会審査・コメント	脱炭素に関する講座など時勢に合わせた講座を開催することにより、環境意識の向上に向けた継続的な取組が求められる。				評価	継続			
ぼ(1)話し合おう(1)環境について学ぼう	②環境教育の場の整備	11-4	学校・保護者・事業者の環境学習の実施に向けた連携を図ります。	学校教育課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-
					課題・問題点	より一層の環境教育の充実を図る。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止				
検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。				評価	継続			
話し合おう(1)学ぼう・話し合おう(1)環境に	②環境教育の場の整備	11-5	人材バンクを活用した環境教育の普及啓発を図ります。	生涯学習課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-
					課題・問題点	人材バンクとして環境教育の普及啓発を図るためには、まず環境に関する登録者を確保する必要がある。人材バンクについて市民に広く周知し、環境に関する知識も人材バンクで活かすことが出来ることを広めていくことが課題である。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止				
検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。				評価	継続			
話し合おう(1)学ぼう・話し合おう(1)環境に	②環境教育の場の整備	11-6	環境に関する図書館資料等の収集を実施します。	生涯学習課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-
					課題・問題点	環境に関する図書館資料は継続して収集していく。			
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)			
					■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止				
検討委員会審査・コメント	継続的な取組が求められる。				評価	継続			

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(11)環境について学ぼう・話し合おう

ほ(1)話し合おうについて学ぼう	②環境教育の場の整備	11-7	自然観察会の実施を検討します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値	
					市の水生生物調査を体験する「川の生きもの調査・観察会」を開催した。観察会参加者小学生16人 全体参加者35人【平成30年度】	市の水生生物調査を体験する「川の生きもの調査・観察会」を開催した。観察会参加者小学生16人 全体参加者36人【令和元年度】	市の水生生物調査を体験する「川の生きもの調査・観察会」を開催。観察会参加者小学生14名 全体参加者24名【令和2年度】	市の水生生物調査を体験する「川の生きもの調査・観察会」を開催。観察会参加者小学生15名 全体参加者20名【令和3年度】	-	
課題・問題点					第2次環境基本計画改定後に水生生物の自然観察会を開始したが、他の分野の自然観察会についても検討が必要である。					
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)					
■継続 □検討 □改善 □達成 □廃止										
検討委員会審査・コメント					継続的な取組が求められる。			評価	継続	
う(1)話し合おうについて学ぼう	②環境教育の場の整備	11-8	市民・事業者参加型の環境調査を検討します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	目標値	
					自然観察会で確認された生き物や河川水質の簡易測定結果を取組の一環としている例があった。	市民が参加する自然観察会における調査が、市が継続実施している環境調査の一部を担っている。	市民が参加する自然観察会における調査が、市が継続している環境調査の一部を担っている。	市民が参加する自然観察会における調査が、市が継続している環境調査の一部を担っている。	-	
課題・問題点					第2次環境基本計画改定後に環境調査の一部に市民参加を取り入れたが、参加者へ調査結果のフィードバックの方法についても検討が必要である。					
今後の方針					理由(継続以外の場合は記入)					
□継続 ■検討 □改善 □達成 □廃止					市が行う調査の一部に市民・事業者が参加する仕組みなども検討。					
検討委員会審査・コメント					自然観察会で参加者が確認した生き物を調査結果として活用する取組は引き続き継続するほか、新たな参加手法についても検討することが望ましい。			評価	検討	

第2次富士見市環境基本計画進捗調査票 基本方針(12)みんなで計画を実行し、評価しよう

基本方針	施策方針	NO	取組	担当課	進捗状況				目標値	
					取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)		
し(1)評価しようみんなで計画を実行	①具体的な目標の設定	12-1	実行施策として、環境指標とそれに基づく数値目標の設定を検討します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					課題・問題点	環境基本計画の第2次改定版がスタートした平成30年度の実績を起点に、計画の進捗調査を毎年度行うこととし、初回の調査を行った。				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
					<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止	総合計画を踏まえた環境指標や数値目標の検討。				
検討委員会審査・コメント	環境指標や数値目標については、総合計画の目標値や先進自治体を参考にするなど、設定を検討することが望ましい。				評価	検討				
実(1)評価しようみんなで計画を実行	①具体的な目標の設定	12-2	目標の達成状況について評価し、その結果を公表します。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					課題・問題点	環境基本計画及び美化推進計画に基づく取組実績を年次報告書「富士見市の環境【平成30年版(平成29年度実績)】」として作成し、公表した。				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止	計画策定後の実行(DO)部分に関するPDCAサイクルの情報共有化に向けた検討・調整が必要。				
検討委員会審査・コメント	目標達成状況の評価を行うため、毎年度作成する富士見市の環境等を基に、より効果的な取組の検討を行うことが望ましい。				評価	検討				
よ(1)評価しようみんなで計画を実行	②市民・事業者・調	12-3	富士見市環境施策推進市民会議による各主体の相互活動の支援・評価を行います。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					課題・問題点	環境施策推進市民会議における会議(総会・全体会・役員会・事業推進委員会・地区ブロック会議)の場で必要に応じて意見交換を行っているが、相互活動を支援するまでには至っていない。				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
					<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止	各主体の活動を会議等で紹介するなど、多様な主体による取組の情報共有も検討。				
検討委員会審査・コメント	多様な参加者による意見交換等を通じて、各主体の活動をより推進させることができる取組となることが望ましい。				評価	継続				
面(1)評価しようみんなで計画を実行	②市民・事業者・調	12-4	環境審議会による各主体の相互活動の評価を行います。	環境課	取組実績(H30)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	-	
					課題・問題点	環境審議会における会議の場において、必要に応じて意見を交換しているが、相互活動を評価するまでには至っていない。				
					今後の方針	理由(継続以外の場合は記入)				
					<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 検討 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 廃止	各主体の活動を会議等で紹介するなど、多様な主体による取組の情報共有も検討。				
検討委員会審査・コメント	多様な参加者による意見交換等を通じて、各主体の活動をより推進させることができる取組となることが望ましい。				評価	継続				